



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



OPEN
YOKOHAMA

WORLD
TRIATHLON
CHAMPIONSHIP
SERIES



YOKOHAMA

**OFFICIAL
GUIDE**

2026 ワールドトライアスロン・
パラトライアスロンシリーズ横浜大会
オフィシャルガイド

2026 **5.16** SAT >>> **5.17** SUN

Partners



Foundation



Federation





つぎへ。
つぎへ。
つぎのイノベーション。
Forever challenge

子どもの頃のあの「できた!」の感覚。
小さな「できた!」が、
やがて大きな「できた!」になっていく。
たくさんの失敗も大切な経験になる。
そして、「できた!」の積み重ねが、
新しいイノベーションを生み出すのだ。

もっともっと、
つぎの「できた!」にチャレンジしよう!

「成功の反対は、失敗じゃない。
チャレンジしないことだと思う。」

K25-01709 [2510-2609]

 **NTT EAST**
GROUP



電話網をつなぎ、光ファイバー網を張り巡らせて、コミュニケーションの進化を実現してきたNTT東日本グループ。
いま、IOWNなどの先端技術を活用し、地域とともにさまざまな分野でイノベーションを起こすという新たな挑戦に取り組んでいます。



WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

YOKOHAMA

INDEX

大会パートナー	Partners	P05
ごあいさつ	Greetings	P06-P09
大会概要	Event Overview	P10-P11
スケジュール	Event Schedule	P12-P13
WTCS とは？	What is WTCS ?	P14
SDGs への取組	SDGs Initiatives	P15
コース紹介	Course Introduction	P16-P17
大会 1 日目	DAY1	P21-
大会 2 日目	DAY2	P37-
ハマトラ FES	Yokohama Triathlon Festival	P52
アクセス	Access	P53



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



Triathlonlive

WATCH LIVE AND ON DEMAND
+ HOURS OF ARCHIVE AND ALL
NEW BONUS CONTENT

SIGN
UP
NOW



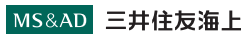
World Triathlon
Championship Series



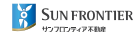
World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



YOKOHAMA PARTNERS



YOKOHAMA SUPPORTERS



YOKOHAMA FAN CLUB

株式会社メモワール、一般社団法人横浜港振興協会、株式会社 プライム通信工業、横浜市信用保証協会、株式会社ランナーズ・ウェルネス
 株式会社 共栄社、北川商事株式会社、株式会社 横浜スカイビル、エヌ・ケイ・テクノ株式会社、山田再生系サービサー総合事務所、株式会社 産業貿易センター、
 創価学会 神奈川文化会館、横浜信用金庫、株式会社 ハウジングカネコ、一般社団法人 神奈川県バス協会、町田 利寛、滝原 直子、横浜港埠頭株式会社、
 株式会社アジア共同設計コンサルタント、酒井 忠明、株式会社小俣組、株式会社大喜コーポレーション、マイルストーン、株式会社保土ヶ谷技研、
 梶 春代、澁谷 君子、辻 麻里、池田 敬吾、池田 通子、高橋 寛 行政書士事務所、株式会社 T&M コンサルティング

FOUNDATION



HOST CITY



FEDERATION





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



ごあいさつ

今年も、横浜のまちが世界最高峰の戦いに沸く「ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」のシーズンを迎えました。

市民の皆様をはじめ、企業や団体の皆様、ボランティアの皆様など、たくさんの方々とのパートナーシップでつくり上げ、最高の環境で選手の皆様をお迎えする横浜は、トライアスロン・パラトライアスロンのまちとして国内外から高い評価を受けています。大会開催に多大なお力添えをいただいている全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

メイン会場となる山下公園を中心に、横浜が世界に誇る美しい水際線の景観の中でレースが行われる横浜大会。赤レンガ倉庫や横浜港などを臨み、多くの観戦者からの声援を受けながら駆け抜ける都市型のコースは、トップアスリートをはじめ、国内外の選手の皆様から世界でも有数の魅力ある環境として親しまれています。今大会でも、これまで関係者の皆様と共に積み上げてきた運営ノウハウを生かし、選手の皆様のベストパフォーマンスをお支えます。

レース外の盛り上がりも、横浜大会の魅力の一つです。今大会では、国内最大級のトライアスロンフェスティバル「ハマトラ FES」の会場を、大会メイン会場の山下公園に移し、一層の盛り上げを図ります。さらに、パワーアップした「キッズプログラム」や「ファミリーFUNラン」の実施により、子どもたちがスポーツに親しみ、楽しむ場づくりにも一層力を注いでいます。

横浜大会は、環境にやさしい大会運営にも力を入れています。今大会では、排出されるCO₂のオフセット対象を大会全体に拡大するなど、環境との共生がテーマの万博「横浜グリーンエクスポ」の開催を来年に控える横浜ならではのサステナブルな大会を、皆様と共に作りあげてまいります。

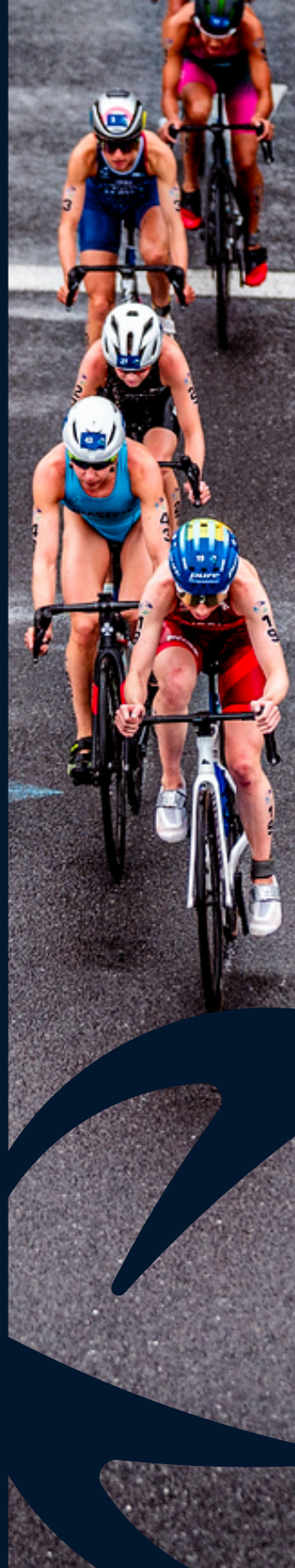
横浜大会は2029年までの継続開催が決定しています。これからも、あらゆる世代の皆様にご「トライアスロンといえば横浜」と楽しみにしていただけるよう、力を尽くしてまいります。

皆様の変わらぬ御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会 会長
横浜市長

山中 竹春





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



Greetings

Once again, the season has arrived for the World Triathlon Championship Series Yokohama, when our city comes alive with the world's most prestigious triathlon and paratriathlon competition.

Yokohama has earned distinguished recognition both domestically and internationally as a premier destination for triathlon and paratriathlon. This achievement has been built through strong partnerships with our citizens, corporate sponsors, supporting organizations, and dedicated volunteers, all working together to welcome athletes in the finest possible environment. I extend my heartfelt gratitude to everyone who has provided invaluable support in making this event a success.

WTCS Yokohama unfolds against the backdrop of Yokohama's world-renowned waterfront scenery, with Yamashita Park serving as the main venue. With views of the Red Brick Warehouses and Yokohama Port, the urban course, where runners race past while cheered on by large crowds, is beloved by top athletes and competitors from around the world as one of the most attractive environments of its kind. Drawing upon the operational expertise we have developed together with our partners over the years, we will once again support every athlete in delivering their finest performance.

The vibrant atmosphere extending beyond the race itself represents another distinctive feature of WTCS Yokohama. This year, we are relocating the Yokohama Triathlon Festival—Japan's largest triathlon festival—to our main competition venue at Yamashita Park to further enhance the celebratory spirit. Additionally, through our expanded Kids Program and Family FUN Run, we are strengthening our commitment to creating opportunities for children to engage with and enjoy sports alongside their families.

WTCS Yokohama is firmly committed to environmentally responsible event management. This year, we are expanding our carbon offset initiatives—which compensate for CO2 emissions through environmental conservation activities—to cover the entire event. As Yokohama prepares to host GREEN×EXPO 2027 next year under the theme of coexistence with the environment, we are working together with all stakeholders to create a truly sustainable event that embodies our city's values.

With WTCS Yokohama confirmed to continue through 2029, we remain dedicated to ensuring that people of all generations will continue to associate Yokohama with the excitement and excellence of triathlon, eagerly anticipating each year's event.

I respectfully ask for your continued support and partnership as we move forward together.



Takeharu Yamanaka

Mayor of Yokohama

President, World Triathlon Championship Series Yokohama
Organizing Committee



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



ごあいさつ

2026ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会、心より歓迎いたします。

世界最高峰のトライアスリートたちが、今回で16回を迎えるこの象徴的な大会に戻ってくるのをみるのはこの上ない喜びです。横浜大会は2009年にトップレベルのシリーズ戦に加わり、それ以来、横浜は選手やファンにとって人気の開催地となりました。

さらに横浜では、エイジグループの選手たちが、世界選手権ポイントと夢を追いかけるトップ選手と同じコースでレースをすることができます。そして、そのすべてが最高水準の運営体制に支えられています。

大会が開催される週末は、今年も再び見どころ満載となるでしょう。土曜日はまずパラトライアスロンのレースから始まり、その後に女子、男子のエリートレースが続きます。トライアスロン界のビッグネームたちが表彰台を目指して激しく競い合う様子は、世界中の多くのテレビ視聴者へと放送されます。

日曜日には、毎年人気を博するハマトラFESが街を舞台に展開されます。年齢や経験、能力を問わず、多くのアスリートが参加するこのイベントは、日本におけるトライアスロンの発展に重要な役割を果たす機会となるでしょう。

本大会開催にあたり、継続的なご尽力とご支援をいただいているとトライアスロンジャパン、大会組織委員会、そして横浜市と市民の皆さまに心より感謝申し上げます。また、大会を支える役員およびボランティアの皆さまの献身はかけがえのないものであり、深く感謝しております。さらに、私たちのスポーツを継続的に支えてくださっているスポンサーの皆さまにも心より御礼申し上げます。

すべてのアスリートの皆さんへ。メダルを目指す方も、個人目標の達成を目指す方も、あるいはフィニッシュラインを越える喜びのために挑戦する方も、これからの数日間それぞれの目標が達成されることを心から願っています。

スポーツを愛する仲間として



ワールドトライアスロン会長
アントニオ・F・アリマニー





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



Greetings

Hello and a warm welcome to the 2026 World Triathlon Championship Series and Para Series Yokohama.

It is a pleasure to see the world's finest triathletes return to Yokohama for the 16th edition of this iconic event, in the city that first joined our top-tier circuit back in 2009. Since then, Yokohama has become a firm favourite for athletes and fans alike, a place where Age Group competitors share the same course as the pros chasing their world championship points and dreams, all supported by organisation of the very highest standard.

This year's race weekend will once again be packed with action. Saturday begins with the Para triathletes, followed by the women's and men's races, where the biggest names in the sport will go head-to-head in the hunt for the podium places, the world-class action beamed to huge television audiences all around the globe.

On Sunday, the ever-popular Yokohama Triathlon Festival will take over the streets, giving athletes of all ages, abilities and experience the chance to be part of an occasion that continues to play a key role in the growth of our sport in Japan.

My sincere thanks go to the Triathlon Japan, the Local Organising Committee, and the city and people of Yokohama for their ongoing commitment and hard work in staging this event. To the officials and volunteers, your dedication is invaluable and deeply appreciated by us all, and we are equally grateful to our sponsors for their continued support of our sport. To every athlete, whether you are racing for medals, personal targets, or simply the joy of crossing the finish line, I wish you the very best of luck in achieving your goals over the coming days.

Yours in sport,



Antonio F. Arimany
President, World Triathlon



大会概要

2026年4月29日現在
As of 29 April 2026

大会名称

ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ(2026/横浜) ワールドトライアスロンパラシリーズ(2026/横浜)

主催

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会

構成団体：横浜市、(公社)トライアスロンジャパン、(公財)横浜市スポーツ協会、
(株)日刊スポーツホールディングス 他

後援

スポーツ庁、観光庁、神奈川県、日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会、
日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会、日本イベント産業振興協会、
日本スポーツツーリズム推進機構、神奈川県スポーツ協会、横浜商工会議所、横浜港運協会、
神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会、横浜銀行協会、横浜港振興協会、横浜青年会議所、
横浜貿易協会、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、FMヨコハマ、ラジオ日本

主管

神奈川県トライアスロン連合

パートナー・サポーター

パートナー

NTT東日本

三菱電機グループ、コカ・コーラボトラーズジャパン、セレスポ、JTB、アシックス、
三井住友海上火災保険、ぴあ、イオン、日産自動車、キタムラ、スタージュエリー、
リスト サザビーズ インターナショナル リアルティ、ホテルニューグランド、ピエクレックス

サポーター

日建リース工業、昭和医科大学、SPORTS Edge
エアウィーヴ、アミノバイタル、アークベル、キヤノン、センターグリル、エバラ食品工業、
エクセリ、古河電池、岩崎学園、日本航空、JPF、東日本旅客鉄道横浜支社、川本工業、
京急電鉄、小久保製氷冷蔵、KSP、明治安田、横浜高速鉄道、日本カルミック、日本製麻、
OAKLEY、フォトクリエイト、ポンパドウル、セガサミーグループ、精美堂、仙台銘板、
シマノセールス、相鉄グループ、スポーツアシスト、スポーツクラブNAS、
サンフロンティア不動産、太平電業、若築建設、ウエインズトヨタ神奈川、Y's road、
横浜銀行、横浜ビール、よこはまコスモワールド、横浜環境保全、横浜岡田屋、横浜レンタル、
横浜市水道局、善友印刷、ゼットン、洋野町

助成団体

日本スポーツ振興センター、ミズノスポーツ振興財団

カテゴリー

エリートパラ 80名:

スプリントディスタンス: 25.75km(スイム0.75km、バイク20km、ラン5km)

エリート 120名(女子・男子各60名):

スタンダードディスタンス: 51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

エイジグループ 1,800名:

スタンダード: 51.5km(スイム1.5km、バイク40km、ラン10km)

- ・ 個人(1,250名)
- ・ リレー(50組150名)

スプリント: 25.75km(スイム0.75km、バイク20km、ラン5km)

- ・ 個人(280名)
- ・ リレー(20組60名)
- ・ パラトライアスロン(60名)

Event Overview

2026年4月29日現在
As of 29 April 2026

Event

2026 World Triathlon Championship Series Yokohama 2026 World Triathlon Para Series Yokohama

Organization

World Triathlon Series Yokohama Organizing Committee

Supporting institutions : City of Yokohama, Triathlon Japan, Yokohama Sport Association, Nikkan Sports Holdings, etc.

Event Supporters and Partners

Japan Sports agency, Japan Tourism Agency, Kanagawa Prefecture Government, Japanese Olympic Committee, Japan Sport Association, Japanese Para Sports Association, Japanese Paralympic Committee, Japan Association for the Promotion of Creative Events, Japan Sport Tourism Alliance, Kanagawa Sport Association, The Yokohama Chamber of Commerce & Industry, Yokohama Koun Association, Kanagawa Association of Corporate Executives, Kanagawa-ken Employer's Association, The Yokohama Banker's Association, Port of Yokohama Promotion Association, Yokohama Junior Chamber of Commerce, Yokohama Foreign Trade Association, Kanagawa Shimbun, Japan Broadcasting Corporation. Yokohama, Television Kanagawa Inc., Yokohama F.M. Broadcasting Co.,Ltd. , Radio Nippon Co.,Ltd.

Managing Body

Kanagawa Triathlon Union

Partners & Supporters

Partners

NTT EAST

Mitsubishi Electric Corporation, Coca-Cola Bottlers Japan Inc., CERESPO CO.,LTD., JTB Corp., ASICS Corporation, Mitsui Sumitomo Insurance Company, Limited, PIA Corporation, AEON RETAIL Co., Ltd., NISSAN MOTOR CO.,LTD., KITAMURA, STAR JEWELRY CO., LTD., LIST Co.,Ltd., HOTEL NEW GRAND, PIECLEX Co., Ltd.

Supporters

Nikken Lease Kogyo Co., Ltd., Showa Medical University, SPORTS Edge Inc., Aminovital, ARKBELL, Inc, Canon, Center Grill, Ebara Foods Industry, Inc., Excelli Co., Ltd., The Furukawa Battery Co., Ltd., Iwasaki Gakuen Educational Foundation, Japan Airlines Co.,Ltd., JPF Co.,Ltd., JR East, Kawamoto Industry Co., Ltd., Keikyu Corporation, KOKUBO ICE CO.,LTD., KSP Co., Ltd., Meiji Yasuda Life Insurance Company, Yokohama Minatomirai Railway Company, NIPPON CALMIC LTD., THE NIHON SEIMA CO., LTD. , Photocreate Co., Ltd., Pompadour Co., Ltd., SEGA SAMMY HOLDINGS INC., SEIBIDO, SENDAI MEIBAN CO., LTD., SHIMANO INC., Sotetsu Holdings, Inc., Sports Assist, Sun Frontier Fudousan Co., Ltd., TAIHEI DENGYO KAISHA, LTD., WAKACHIKU CONSTRUCTION CO., LTD., WEINS TOYOTA KANAGAWA CO.,LTD., Y'sRoad Yellow Hat Co., Ltd., The Bank of Yokohama, Ltd., Yokohama Beer, Yokohama Cosmo World, YOKOHAMAKANKYOHOZEN, YOKOHAMA OKADAYA CO., LTD., YOKOHAMA RENTAL Co., Ltd., Yokohama Waterworks Bureau, ZENYU-INSATSU CO., LTD. , ZETTON Inc., Hirono Town

Foundation

JAPAN SPORTS COUNCIL, MIZUNO SPORTS PROMOTION FOUNDATION

Category

Elite Para 80 athletes:

Sprint Distance: 25.75 km (Swim 0.75 km, Bike 20 km, Run 5 km)

Elite 120 athletes (60 women and 60 men):

Standard Distance: 51.5 km (Swim 1.5 km, Bike 40 km, Run 10 km)

Age Group 1,800 athletes:

Standard Distance: 51.5 km (Swim 1.5 km, Bike 40 km, Run 10 km)

- Individual (1,250 athletes)

- Relay (50 teams / 150 athletes)

Sprint Distance: 25.75 km (Swim 0.75 km, Bike 20 km, Run 5 km)

- Individual (280 athletes)

- Relay (20 teams / 60 athletes)

- Paratriathlon (60 athletes)



スケジュール

2026年4月29日現在
As of 29 April 2026

5/12(火)	11:00-14:30	スイムトレーニング	みなと総合高校
5/13(水)	09:00-11:00	パラトライアスロンバイクトレーニング	横浜赤レンガパーク
	09:00-14:30	スイムトレーニング	みなと総合高校
5/14(木)	09:00-15:00	スイムトレーニング	みなと総合高校
	09:00-11:00	パラトライアスロンバイクトレーニング	横浜赤レンガパーク
	14:00-14:30	記者会見 (パラトライアスロン)	横浜市役所アトリウム
	14:45-15:15	記者会見 (エリート)	横浜市役所アトリウム
	15:30-16:00	メディア説明会	横浜市役所アトリウム
	18:00-19:30	公式パーティー	ホテルニューグランド
5/15(金)	06:00-06:24	エリートパラバイク試走	バイクコース
	06:25-06:41	エリートバイク試走	バイクコース
	06:42-06:56	エリートパラ PTWC ラン (車いす) 試走	バイクコース
	07:00-07:20	エリートパララン試走	山下公園
	13:00-14:00	エリートパラスイムコース試泳	山下公園 (スイムコース)
	15:00-16:00	エリートスイムコース試泳	山下公園 (スイムコース)
5/16(土) DAY1	06:20	トライアスロンライブ	
	06:30 - 15:20	交通規制	各コース
	06:50-	パラトライアスロン競技	各コース
	10:15 -	エリート女子競技	各コース
	12:15-12:30	ファミリー FUN ラン	赤レンガ広場周辺~山下公園
	13:00 -	エリート男子競技	各コース
	15:00-15:11	エリート女子メダルセレモニー	山下公園 (表彰ステージ)
	15:15-15:30	エリート男子メダルセレモニー	山下公園 (表彰ステージ)
	15:45-17:14	エリートパラメダルセレモニー	山下公園 (表彰ステージ)
	09:00-17:00	ハマトラ FES	山下公園
5/17(日) DAY2	07:00-14:00	交通規制	各コース
	07:15 -	エイジグループパラ競技	各コース
	08:00 -	スタンダードディスタンス競技	各コース
	10:20 -	リレー競技	各コース
	11:10 -	スプリントディスタンス競技	各コース
	14:30-15:30	エイジグループメダルセレモニー	山下公園 (表彰ステージ)
09:00-16:30	ハマトラ FES	山下公園	



Schedule

2026年4月29日現在
As of 29 April 2026

TUE.12 MAY	11:00-14:30	Swim Training	Minato Sogo High School
WED.13 MAY	09:00-11:00	Paratriathlon cycling training session	Yokohama Red Bricks Park
	09:00-14:30	Swim Training	Minato Sogo High School
THU.14 MAY	09:00-15:00	Swim Training	Minato Sogo High School
	09:00-11:00	Paratriathlon cycling training session	Yokohama Red Bricks Park
	14:00-14:30	Media Conference(Elite Para)	Yokohama City Hall Atrium
	14:45-15:15	Media Conference(Elite)	Yokohama City Hall Atrium
	15:30-16:00	Media Briefing	Yokohama City Hall Atrium
	18:00-19:30	Official Party	Hotel New Grand
FRI.15 MAY	06:00-06:24	Paratriathlon Bike Course Familiarisation	Bike Course
	06:25-06:41	Elite Bike Course Familiarisation	Bike Course
	06:42-06:56	Paratriathlon Run Course Familiarisation(PTWC)	Bike Course
	07:00-07:20	Paratriathlon Run Course Familiarisation	Yamashita Park
	13:00-14:00	Elite Para Swim Course Familiarisation	Yamashita Park / Swim Course
	15:00-16:00	Elite Swim Course Familiarisation	Yamashita Park / Swim Course
SAT.16 MAY	06:20	Triathlon Live	
	06:30 - 15:20	Road Closed	Race Course
	06:50-	Paratriathlon Race Start	Race Course
	10:15 -	Elite Women Race Start	Race Course
	12:15-12:30	Family Fun Run	Yokohama Red Bricks -Yamashita Park
	13:00 -	Elite Men Race Start	Race Course
	15:00-15:11	Elite Women Medal Ceremony	Yamashita Park / Podium
	15:15-15:30	Elite Men Medal Ceremony	Yamashita Park / Podium
	15:45-17:14	Elite Para Medal Ceremony	Yamashita Park / Podium
	09:00-17:00	Yokohama Triathlon Festival	Yamashita Park
SUN.17 MAY	07:00-14:00	Road Closed	Race Course
	07:15 -	Age group Race-Para	Race Course
	08:00 -	Age group Race-standard distance	Race Course
	10:20 -	Age group Race-relay	Race Course
	11:10 -	Age group Race-sprint distance	Race Course
DAY2	14:30-15:30	Age group Medal Ceremony	Yamashita Park / Podium
	09:00-16:30	Yokohama Triathlon Festival	Yamashita Park

横浜で16度目の開催

ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ

「ワールドトライアスロンシリーズ(WTCS)」は、世界を転戦し年間チャンピオンを決定する、オリンピックに直結する世界最高峰の大会です。横浜では2009年の横浜開港150周年記念事業を機に世界シリーズ初年度から開催し、2026大会で16回目を迎えます。

パラトライアスロンは2011年より横浜で実施され、リオ2016パラリンピックから正式競技に採用されました。その後、創設された「ワールドトライアスロンパラシリーズ(WTPS)」でも、横浜大会は世界最多を誇り、2026大会は9度目の開催です。

What is World Triathlon Championship Series?

The World Triathlon Championship Series represents the world's premier triathlon competition, directly connected to the Olympic Games, where elite athletes compete across the globe to determine the annual world champion. Yokohama has proudly hosted this prestigious event since the inaugural year of the World Series in 2009, which coincided with the commemorative celebrations for the 150th anniversary of the opening of Yokohama Port. The 2026 edition will mark the 16th consecutive year that the city has welcomed this world-class competition.

Paratriathlon has been conducted in Yokohama since 2011 and was officially adopted as a Paralympic sport at the Rio 2016 Paralympic Games. Following the establishment of the World Triathlon Para Series, Yokohama has hosted this event more times than any other city worldwide, with the 2026 competition representing the 9th edition held here.

2026 Event Map



地球環境にやさしい大会の実現を目指して 「グリーントライアスロンin横浜」

横浜大会では、「地球環境にやさしいトライアスロン大会」の実現を目指し、選手等から集めた「SDGs協力金」を活用するなどして持続可能な運営に取り組んでいます。

Green Triathlon

The Yokohama event is firmly committed to sustainable operations with the goal of realizing an "eco friendly triathlon". This commitment is demonstrated through various initiatives, including the utilization of SDGs contribution funds collected from athletes and other participants to support comprehensive sustainability efforts and environmental conservation measures.

2025活動内容の一例／Examples Of Activities in 2025



ペットボトル水平リサイクル
Bottle-to-Bottle Recycling

12 持続可能な消費と生産
13 気候変動に具体的な対策を
17 パートナリシップの強化



ブルーカーボンオフセット
Blue Carbon Offset

11 気候変動に貢献する産業やサービスの転換
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう



紙コップリサイクル
Paper cup recycling

12 持続可能な消費と生産
13 気候変動に具体的な対策を
17 パートナリシップの強化



稚魚放流
Fish Release

11 気候変動に貢献する産業やサービスの転換
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう



スイム会場の海面・海底清掃
Ocean Clean-up

11 気候変動に貢献する産業やサービスの転換
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう



エコステーションの設置
Eco Stations

11 気候変動に貢献する産業やサービスの転換
13 気候変動に具体的な対策を



GREEN TRIATHLON[®]
in YOKOHAMA



5/16[±] 5/17^日 は、山下公園特設会場に集合！

トライアスロンを観戦しながら、横浜観光も楽しもう！（バイクコース1周約4km）



トライアスロン観戦の楽しみ方

1 山下公園（メイン会場）

興奮のスタート&感動のフィニッシュ



スイムの飛び込みからフィニッシュまで、レースのハイライトが集約。大型ビジョンもあり、戦況を追いながら応援できる一番人気のエリアです。

2 山下公園通り

選手を間近で感じる大迫力



新緑の並木道を選手が駆け抜けます。選手の息遣いや集団が走り抜ける風圧を肌で感じられます。メイン会場から近い便利なスポット。

3 新港サークルウォーク周辺

超高速で駆け抜けるバイクのスピードに注目



選手たちが最高速度でコーナーを攻める「バイクの華」が見られるエリア。横浜らしい景色と疾走感のコントラストは圧巻です。

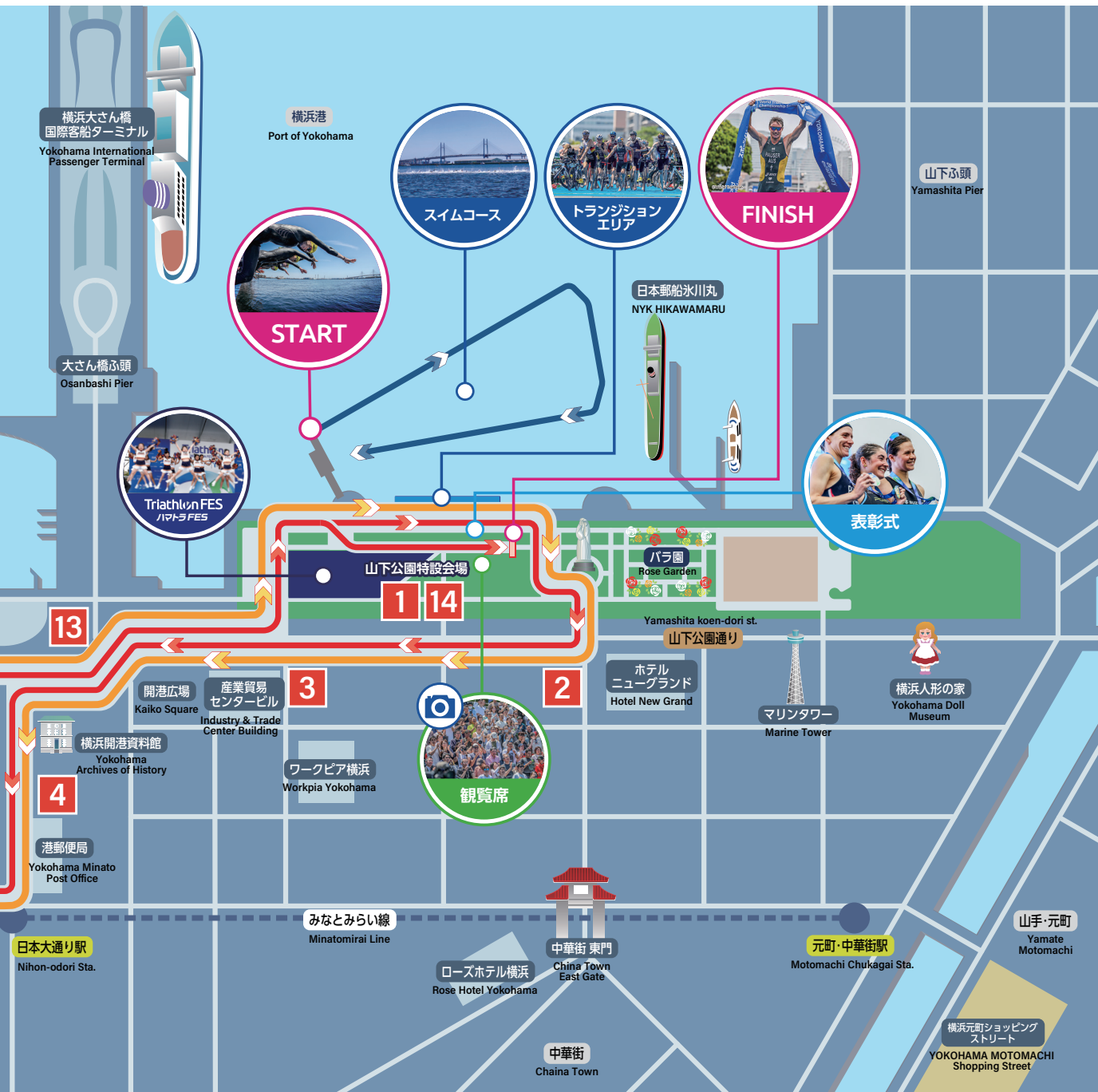
ELITE COURSE MAP

例: エリートコース(5月16日)

1 → 14 おすすめ回遊ルート



観光×トライアスロン競技 フォトスポット



4 表彰式(山下公園表彰ステージ)
 歓喜の瞬間を共に

シャンパンファイトやメダル授与など、世界最高峰の栄誉を称える感動のセレモニーをお見逃しなく!

関連情報

<p>交通規制のお知らせ</p>	<p>会場へのアクセス</p>	<p>ハマトラFES</p>	<p>横浜観光情報</p>	<p>大会Webサイト</p>
------------------	-----------------	----------------	---------------	-----------------

Better begins here.

あたりまえの毎日が、よりよいものであるように。

三菱電機は世の中を支え続け、変え続ける。

社会をもっとポジティブに、心をもっとポジティブに。

もっといい毎日を、ここから。



NEXT VOLTAGE

スポーツの未来を盛り上げる。



©Shugo TAKEMI/Triathlon Japan Media



イベント・ソリューション・パートナー

セレスポ

セレスポは 2026 ワールドトライアスロン・
パラトライアスロンシリーズ横浜大会を応援しています。

株式会社セレスポ
www.cerespo.co.jp/



WORLD
TRIATHLON
CHAMPIONSHIP
SERIES
YOKOHAMA

DAY 1

5.16 SAT

大会1日目



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



DAY1

大会1日目

5.16 SAT

DAY1

06:50-

エリートパラ競技 Elite Paratriathlon

Triathlonlive.tv

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



10:15-

エリート女子競技 Elite Women

Triathlonlive.tv

10:05- NHK BS 中継

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



13:00-

エリート男子競技 Elite Men

Triathlonlive.tv

23:45- NHK BS 録画

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



15:00-

メダルセレモニー Medal Ceremony

表彰式は、エリート女子、エリート男子、パラトライアスロンの順に実施予定です。

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



09:00-
17:00

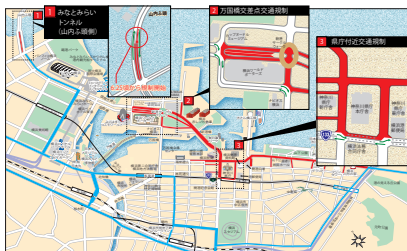
ハマトラFES

Yokohama Triathlon Festival

📍 山下公園特設会場 (芝生広場)
Yamashita Park (Lawn Area)



Information



交通規制のお知らせ

会場およびコース一帯で交通規制を実施いたします。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

規制時間

5月16日(土) 6:30頃~15:20頃



世界大会の舞台裏を、横浜市庁舎アトリウムで体感 トップアスリート記者会見を一般公開 (5月14日)

記者会見

エリート選手(各国代表選手)記者会見を横浜市庁舎アトリウムで開催します。
これに伴い、一般市民の方々も選手記者会見を観覧いただけます。ぜひ、世界大会の選手記者会見の雰囲気や、国内外の大会の注目選手たちを身近に感じてください。



日時 5月14日(木) 14:00~15:15

場所 横浜市庁舎 1Fアトリウム

参加方法 当日、会場まで直接お越しください。

・先着80名様は座席にて観覧いただけます。

・それ以外の方も、会場周辺で観覧いただくことができます。

Press Conference

A press conference featuring elite athletes (national team representatives from each country) will be held at the Yokohama City Hall Atrium. On this occasion, members of the public will have the opportunity to attend a athletes' press conference. We invite you to experience the atmosphere of a world-class press conference and get up close with some of the top athletes from Japan and around the world.

Date and time May 14 (Tue) 14:00-15:15

Location Yokohama City Hall 1F Atrium

How to attend Please come directly to the venue on the day.

・The first 80 visitors will be able to watch from seated areas.

・Others may watch from around the venue.



World Triathlon
Championship Series

獲得ポイントについて / About Points Earned

ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズは、世界各地で開催される大会の成績に応じてポイントが加算されるシリーズ戦です。各大会では優勝者に最大1,000ポイントが付与され、順位に応じてポイントが減少します。シーズンを通じて良い成績がランキングに反映され、合計ポイントにより年間王者が決定します。

The World Triathlon Championship Series is a season-long competition in which athletes earn points based on their results at events held around the world. At each race, the winner is awarded up to 1,000 points, with points decreasing according to finishing position. Consistent performance throughout the season is reflected in the rankings, and the overall champion is determined by the total number of points accumulated.

2025 Series Champion

Elite Women



Lisa Tertsch

3886.26pt



Leonie Periault

3577.04pt



Beth Potter

3313.18pt

Elite Men



Matthew Hauser

4250.00pt



Miguel Hidalgo

3769.95pt



Vasco Vilaca

3690.12pt

横浜大会では、子どもたちが「夢」や「希望」をもち、成長のきっかけとなる機会を提供しています

キッズプログラム

子どもたちが大会の臨場感や緊張感を間近で体感できる特別なプログラム。ご来場のみなさまも、子どもたちの活躍する姿にご注目ください。

Kids Program

A special program where children can experience the excitement and intensity of the event up close. We also encourage all visitors to watch and support the children as they take on their challenges.

詳細はこちら



こどもスポーツ記者 Kids Sports Reporters



エリートパラ競技等の撮影や取材により、記事を作成します。
Children will create articles by photographing and covering elite para triathlon events and other competitions.

応援キッズ Cheer Kids



スタート前のエリート選手をハイタッチで送り出す等、競技を応援します。
Children will support the race by cheering on the elite athletes, including sending them off with high-fives before the start.

エスコートキッズ Medal Ceremony Escorts



メダルセレモニーで入賞選手の登壇エスコートをします。
Children will create articles by photographing and covering elite para triathlon events and other competitions.

ギフトキッズ Gift Kids



メダルセレモニーで入賞したエリートパラ選手にギフトを手渡します。
Children will escort medalists onto the stage during the medal ceremony.

エイドキッズ Aid station



大会2日目も各エイドステーション等で子どもたちが活躍します！
Children will also be active at aid stations and other areas on Day 2 of the event.

MCキッズ MC kids



プロのMCと一緒に、大会進行のアナウンスなどを体験します。
Experience making event announcements alongside a professional MC.

Venue MAP

会場マップ(山下公園特設会場)

5/16 SAT

ELITE PARA/ELITE



Course コース

- Swim Course スイム
- Bike Course バイク
- Run Course ラン

Legend 凡例

- 1** Family Lounge
ファミリーラウンジ
- 2** Yokohama Triathlon Festival
ハマトラFES会場
- 3** ECO Station
エコステーション
- 4** Spectator Area
観戦エリア
- 5** Wheelchair Accessible Spectator Area
車椅子観戦エリア
- 6** Grandstand
観戦スタンド
- 7** Information Booth
インフォメーションブース(選手/観戦者)
- Restrooms
トイレ
- Pedestrian Crossing
歩行者横断路
- Accredited Personnel Only
関係者エリア
- LED Screen
大型ビジョン
- MEDICAL
救護所

日本郵船氷川丸
NYK HIKAWAMARU



ELITE PARA COURSE MAP

エリートパラコースマップ

5.16 SAT

START

6:50-
Para triathlon
エリートパラ競技スタート

Start & Finish: Yamashita Park
スタート & フィニッシュ: 山下公園

Course コース

- Swim Course
スイム
- Bike Course
バイク
- Run Course PTWC
PTWC ラン
- Run Course PTS2-5, PTVI
PTS2-5, PTVI ラン

Distances & Laps 距離・周回数

Sprint Distance: 25.75 km
スプリントディスタンス: 25.75 km

PTWC

- Swim 0.75 km (0.75 km × 1 Lap)
スイム 0.75 km (0.75 km × 1 周)
- Bike 20 km (5.0 km × 4 Laps)
バイク 20 km (5.0 km × 4 周)
- Run 5 km (2.5 km × 2 Laps)
ラン 5 km (2.5 km × 2 周)

PTS2-5, PTVI

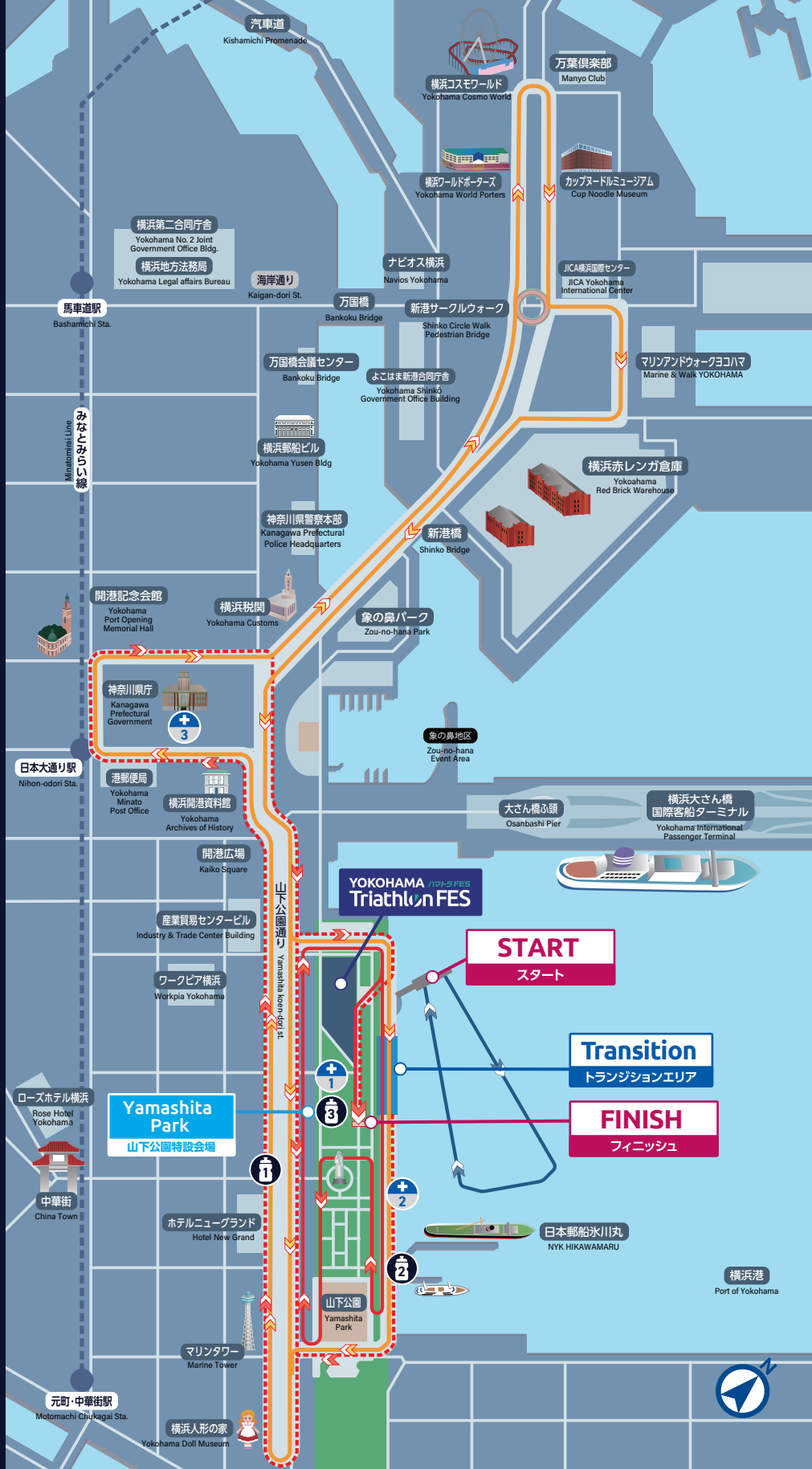
- Swim 0.75 km (0.75 km × 1 Lap)
スイム 0.75 km (0.75 km × 1 周)
- Bike 20 km (5.0 km × 4 Laps)
バイク 20 km (5.0 km × 4 周)
- Run 5 km (1.67 km × 3 Laps)
ラン 5 km (1.67 km × 3 周)

Aid Station エイドステーション

- Yamashita Park
山下公園前
- Hikawa Maru
氷川丸
- Finish
フィニッシュ

Medical メディカル

- Finish
フィニッシュ救護所
- Hikawa Maru Balcony
氷川丸船バロニー
- Kanagawa Prefectural Government
神奈川県庁





Start lists

Elite Para Triathlon

パラトライアスロン スタートリスト

2026年4月18日現在
As of 18 April 2026

PTWC Women

-	JESSICA FERREIRA H1 ジェシカ・フェレイラ H1 (ブラジル)	1987	BRA	
-	LEANNE TAYLOR H1 リアン・テイラー H1 (カナダ)	1992	CAN	
-	SHIORI FUNAMIZU H2 船水 梓緒里 (千葉県トライアスロン連合)	2000	JPN	
-	EMELIA PERRY H1 エメリア・ペリー H1 (アメリカ)	1992	USA	
-	KENDALL GRETSCH H2 ケンドール・グレッツ H2 (アメリカ)	1992	USA	
-	LAUREN PARKER H1 ローレン・パーカー (オーストラリア)	1988	AUS	

PTS5 Women

-	VIRGINIA OGBURN バージニア・オグバーン (アメリカ)	2004	USA	
-	ERICA DA ROSA RODRIGUES エリカ・ダ・ロサ・ロドリゲス (ブラジル)	1994	BRA	
-	MARTA DZIECIATKOWSKA マルタ・ジエチョトコフスカ (ポーランド)	1998	POL	
-	GRACE NORMAN グレース・ノーマン (アメリカ)	1998	USA	
-	GRACE BRIMELOW グレイス・ブリメロー (オーストラリア)	2007	AUS	
-	GWLDADYS LEMOUSSU グラディース・ルムシュ (フランス)	1989	FRA	

PTS2 Women

-	YUKAKO HATA 秦 由加子 (千葉県マーケティングジャパン・マーズフラッグ・ブリヂストン/千葉)	2003	JPN	
-	ASUMI YASUDA 保田 明日美 (SCSK/愛知)	1999	JPN	
-	HAILEY DANZ ヘイリー・ダンツ (アメリカ)	1997	USA	
-	ANU FRANCIS アナ・フランシス (オーストラリア)	2005	AUS	
-	NEELE LUDWIG ニール・ルートヴィヒ (ドイツ)	1996	GER	

PTVI Women

-	MAKO TAKEUCHI B3 竹内 真子 (大阪府トライアスロン協会)	1995	JPN	
-	TAYLOR TALBOT B2 テイラー・タルボット (アメリカ)	2001	USA	
-	ANTIGONI CHARISSA VASILOPOULOU B2 アンティゴニ・ハリエッサ・ヴァシロプルー B2 (ギリシャ)	1996	GRE	
-	SONIA RAMOS B2 ソニア・ラモス B2 (スペイン)	1978	ESP	
-	MAGGIE SANDLES B3 マギー・サンドルズ (オーストラリア)	2002	AUS	
-	CAROLINE BAIRD B3 キャロライン・ベアード (オーストラリア)	1994	AUS	
-	MCCLAIN HERMES B1 マクレーン・ハーミーズ B1 (アメリカ)	2001	USA	

PTS3 Women

-	SERENA BANZATO セレーナ・バンザート (イタリア)	1984	ITA	
-	ATALIA NEVO アタリア・ネヴォ (イスラエル)	1973	ISR	
-	ANNA PLOTNIKOVA アンナ・プロトニコワ (個人中立選手)	1998	AIN	

PTS4 Women

-	INGRID DE OUDE イングリッド・デ・アウデ (オランダ)	1988	NED	
-	MAMI TANI 谷 真海 (サントリー/東京)	1982	JPN	
-	KÜBRA DERE キュブラ・デレ (トルコ)	1995	TUR	
-	CAMILLE SENECLAUZE カミユ・セネクローズ (フランス)	1998	FRA	
-	HANNAH MOORE ハンナ・ムーア (イギリス)	1996	GBR	

※出場選手および選手の読み仮名は変更の場合があります
※最新の出場選手情報は次をご確認ください



Start lists

エリートパラ

<https://events.triathlon.org/2026-world-triathlon-para-series-yokohama/start-lists>



Start lists

Elite Para Triathlon

パラトライアスロン スタートリスト

2026年4月18日現在
As of 18 April 2026

PTWC MEN

-	GIUSEPPE ROMELE H1 ジュゼッペ・ロメレH1 (イタリア)	1992	ITA	
-	GEERT SCHIPPER H2 ヘールト スキパー (オランダ)	1977	NED	
-	HOWIE SANBORN H1 ハウイー サンボーン (アメリカ)	1982	USA	
-	THOMAS FRUEHWIRTH H1 トーマス フリュエヒルト (オーストリア)	1981	AUT	
-	JUMPEI KIMURA H1 木村 潤平 (CHALLENGE ACTIVE FOUNDATION/ 東京)	1985	JPN	
-	LOUIS NOEL H2 ルイノエル (フランス)	1997	FRA	
-	JOSHUA LANDMANN H2 ジョシュア・ランドマンH2 (イギリス)	1994	GBR	

PTS2 Men

-	WIM DE PAEPE ビム デパーペ (ベルギー)	1985	BEL	
-	MOHAMED LAHNA モハメド ラハナ (アメリカ)	1982	USA	
-	MARK BARR マーク・バー (アメリカ)	1986	USA	
-	VASILII EGOROV バシリー エゴロフ (個人中立選手)	1987	AIN	

PTS3 Men

-	STYLIANOS MALAKOPOULOS スティリアノス・マラコプロス (ギリシャ)	1996	GRE	
-	ZACHARY OSBORNE ザッカリー オズボーン (アメリカ)	1986	USA	
-	MAX GELHAAR マックス ゲルハー (ドイツ)	1997	GER	
-	VIKTOR CHEBOTAREV ヴィクトル・チェボタレフ (個人中立選手)	1993	AIN	
-	GEOFFREY WERSY ジョフレ ベルシ (フランス)	1991	FRA	
-	CEDRIC DENUZIERE セドリック デュニュージエール (フランス)	1989	FRA	
-	RYAN TAYLOR ライアン・テイラー (イギリス)	1993	GBR	
-	HENRY URAND ヘンリー・ユーランド (イギリス)	2002	GBR	

PTS4 Men

-	JORGE LUIS FONSECA ホルヘ・ルイス・フォンセカ (ブラジル)	1984	BRA	
-	KEIYA KANEKO 金子 慶也 (三菱オートリース/千葉)	1996	JPN	
-	HIDEKI UDA 宇田 秀生 (NTT 東日本・NTT 西日本/滋賀)	1987	JPN	
-	JEREMY PEACOCK ジェレミー ピーコック (オーストラリア)	1991	AUS	
-	ALEXIS HANQUINQUANT アレクシ アンカンカン (フランス)	1985	FRA	
-	ANTOÏNE LAMARCHE POULAIN アントワーヌ・ラマルシュ・プーラン (フランス)	2004	FRA	

PTS5 Men

-	UGURCAN OZER ウールジャン エゼル (トルコ)	1998	TUR	
-	TOM WILLIAMSON トムウィリアムソン (アイルランド)	2003	IRL	
-	JACK HOWELL ジャック ハウエル (オーストラリア)	2004	AUS	
-	DAVID BRYANT デイビッド ブライアント (オーストラリア)	1989	AUS	
-	MARTIN SCHULZ マルティン シュルツ (ドイツ)	1990	GER	
-	FILIFE MARQUES フィリペ・マルケス (ポルトガル)	1998	POR	
-	BENCE MOCSARI ベンツェ モチャリ (ハンガリー)	2000	HUN	

PTVI Men

-	WOJCIECH MAKOWSKI B1 ヴォイチェフ・マコフスキ B1 (ポーランド)	1992	POL	
-	LAZAR FILIPOVIC B1 ラザル・フィリポヴィッチ B1 (セルビア)	1990	SRB	
-	YOSUKE YAMADA B3 山田 陽介 (ジール/東京)	1996	JPN	
-	SAM HARDING B2 サム・ハーディング B2 (オーストラリア)	1991	AUS	
-	MAXIME GAYET B2 マキシム ガイエ (フランス)	2001	FRA	
-	OSCAR KELLY B3 オスカー・ケリー B3 (イギリス)	2001	GBR	

※出場選手および選手の読み仮名は変更場合があります
※最新の出場選手情報は次をご確認ください



Start lists

エリートパラ

<https://events.triathlon.org/2026-world-triathlon-para-series-yokohama/start-lists>



トライアスロンのコースを親子で楽しく走ろう! ファミリーFun ラン

エリートコースの一部(赤レンガ倉庫から山下公園特設会場までの1.2km)を家族で走るイベント。

神奈川県警察の白バイ隊員がランナーの先導を行います。

あわせて、スタート前には赤レンガ倉庫にて「走り方教室」を行います。

講師には2008年北京オリンピック・陸上男子4x100mリレー銀メダリストの朝原宣治氏、オリンピック2大会連続出場
のトライアスロン元日本代表、関根明子氏をお招きします。

Family Fun Run

A fun run event where families can enjoy running together along a 1.2 km section of the elite race course, from the Red Brick Warehouse to the Yamashita Park special venue. The runners will be led by motorcycle police officers from the Kanagawa Prefectural Police.

Before the run, a "Running Clinic" will be held at the Red Brick Warehouse.

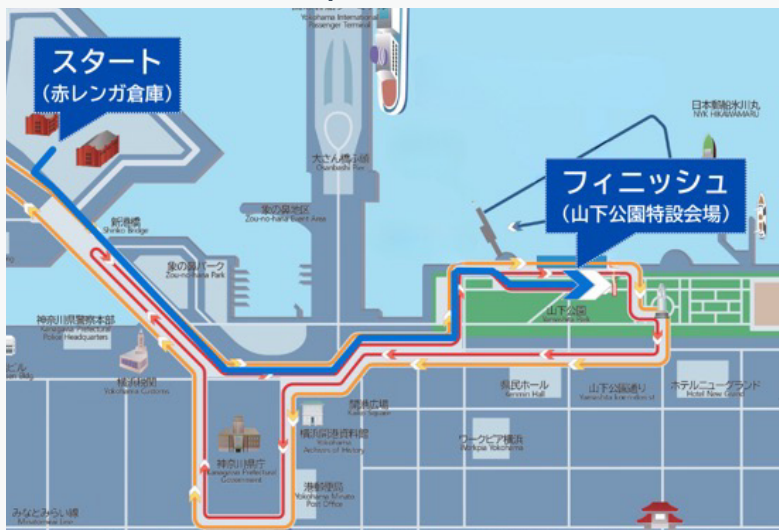
Special guest instructors include:

- Nobuharu Asahara, silver medalist in the men's 4x100m relay at the Beijing 2008 Olympic Games
- Akiko Sekine, former Japanese national triathlon team athlete and a two-time Olympian

概要 / Overview

日 時 Time	ファミリーFUNラン: 12:15~12:30(予定) 走り方教室: 10:00~11:40(予定) ※小雨決行、荒天中止。白バイ隊員による先導は、天候により行わない可能性があります
	Family FUN Run: 12:15-12:30 (tentative) Running Clinic: 10:00-11:40 (tentative) ※The event will be cancelled in case of severe weather. Motorcycle escort by police officers may be cancelled depending on weather conditions.
場 所 Location	走り方教室・スタート: 横浜赤レンガ倉庫 フィニッシュ: 山下公園特設内会場 Running Clinic・Start: Yokohama Red Brick Warehouse Finish: Yamashita Park Special Venue

コースマップ / Course Map



走り方教室イメージ / Running Clinic Image



ファミリー Fun ランイメージ / Family Fun Run Image



ELITE COURSE MAP

エリートコースマップ

5.16 SAT

START

10:15-
Elite Women

エリート女子競技スタート

13:00-
Elite Men

エリート男子競技スタート

Start & Finish: Yamashita Park
スタート & フィニッシュ: 山下公園

Course コース

- Swim Course スイム
- Bike Course バイク
- Run Course ラン

Distances & Laps 距離・周回数

Standard Distance: 51.5 km
スタンダードディスタンス: 51.5 km

- Swim 1.5 km (0.75 km × 2 Laps)
スイム 1.5 km (0.75 km × 2 周)
- Bike 40 km (4.0 km × 10 Laps)
バイク 40 km (4.0 km × 10 周)
- Run 10 km (2.5 km × 4 Laps)
ラン 10 km (2.5 km × 4 周)

Aid Station エイドステーション

- Yamashita Park
山下公園前
- Kanagawa Prefectural Government
神奈川県庁
- Kanagawa Prefectural Government
神奈川県庁
- Finish
フィニッシュ

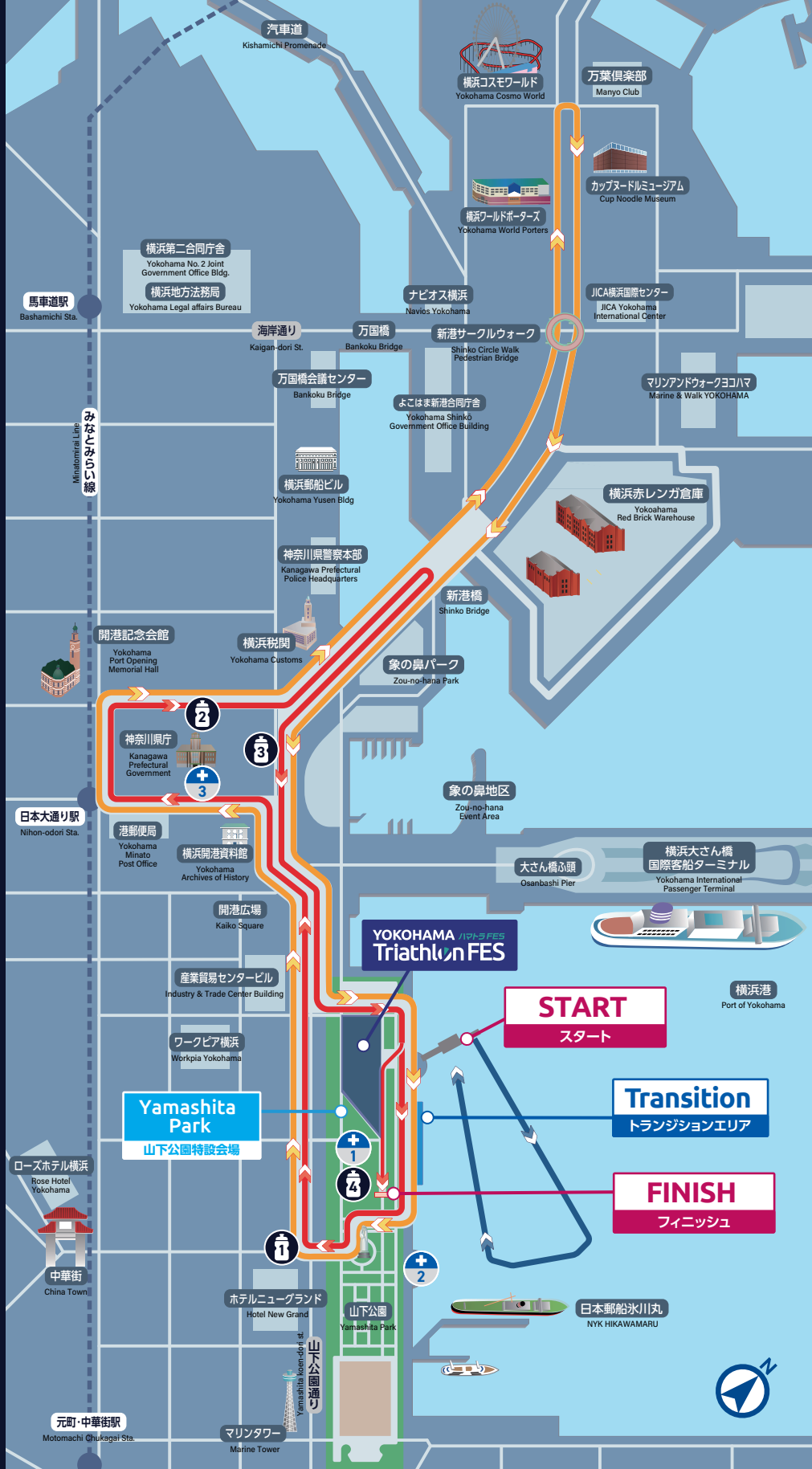
Medical メディカル

- Finish
フィニッシュ救護所
- Hikawa Maru Balcony
氷川丸バルコニー
- Kanagawa Prefectural Government
神奈川県庁

交通規制のお知らせ



会場へのアクセス





Start lists

Elite Women

エリート女子 スタートリスト

2026年4月18日現在
As of 18 April 2026

-	ERICA HAWLEY エリカ ホーリー (バミューダ)	1998	BER	
-	REBECCA BETI レベッカ ベティ (スイス)	2002	SUI	
-	MINORI IKENO 池野 みのり (MYM/ 佐賀)	1997	JPN	
-	MAKO HIRAIZUMI 平泉 真心 (トランスコスモス/ 茨城)	2003	JPN	
-	JULIA BRÖCKER ユリア ブロッカー (ドイツ)	2003	GER	
-	LAURA LINDEMANN ラウラ リンデマン (ドイツ)	1996	GER	
-	TEREZA ZIMOVJANOVA テレザ ジモフヤノヴァ (チェコ)	1995	CZE	
-	YOSHIKO SATO 佐藤 佳子 (SOMAY-Q AC/ 東京)	1993	JPN	
-	MIRIAM CASILLAS GARCÍA ミリアム カシーヤス ガルシア (スペイン)	1992	ESP	
-	CECILIA SANTAMARIA SURROCA セシリア サンタマリア スロカ (スペイン)	1997	ESP	
-	TAYLOR KNIBB テイラー ニブ (アメリカ)	1998	USA	
-	LISA TERTSCH リーザ テルツ (ドイツ)	1998	GER	
-	TILDA MÅNSSON ティルダ マンソン (スウェーデン)	2004	SWE	
-	KATE WAUGH ケイト ウォー (イギリス)	1999	GBR	
-	JESSICA FULLAGAR ジェシカ フラガー (イギリス)	2000	GBR	
-	SIAN RAINSLY シアン レインズレイ (イギリス)	1997	GBR	
-	BETH POTTER ベス ポッター (イギリス)	1991	GBR	
-	EMMA LOMBARDI エマ ロンバルディ (フランス)	2001	FRA	
-	FRANKA RUST フランカ ルスト (ドイツ)	2002	GER	
-	ERIKA ACKERLUND エリカ アッカーランド (アメリカ)	1996	USA	
-	NINA EIM ニナ アイム (ドイツ)	1998	GER	
-	MARIANA VARGEM マリアナ ヴアルジェム (ポルトガル)	2001	POR	
-	CHI WEN CHANG チウェンチャン (スイス)	1998	TPE	
-	VALENTINA RIASOVA ワレンティナ リアソワ (個人中立選手)	1998	AIN	
-	TAYLOR SPIVEY テイラー スパイビー (アメリカ)	1991	USA	
-	MÁRTA KROPKÓ マルタ クロプコ (ハンガリー)	2003	HUN	
-	THERESE FEUERSINGER テレゼ フォイアージンガー (オーストリア)	1998	AUT	
-	RICHELLE HILL リシェル ヒル (オーストラリア)	2002	AUS	
-	BARBARA DE KONING バルバラ デ コーニング (オランダ)	2002	NED	
-	MANAMI HAYASHI 林 愛望 (日本福祉大学・NTT 東日本・NTT 西日本)	2004	JPN	

-	DANIELLE ORIE ダニエル オリー (アメリカ)	1999	USA	
-	ANNIKA KOCH アニカ コッホ (ドイツ)	1999	GER	
-	IANA CHENSKAIA ヤナ チェンスカヤ (個人中立選手)	2006	AIN	
-	DIANA ISAKOVA ディアナ イサコワ (個人中立選手)	1999	AIN	
-	GWEN JORGENSEN グウェン ジョーゲンセン (アメリカ)	1986	USA	
-	HIMEKA SATO 佐藤 姫望 (市進ホールディングス/ 千葉)	2001	JPN	
-	KANAE TAKENAKA 武中 香奈枝 (トーンパートナーズ・チームケクス/ 山梨)	2001	JPN	
-	DJENYFER ARNOLD ジェニフェル アルノウド (ブラジル)	1993	BRA	
-	SOPHIA HOWELL ソフィア ハウエル (カナダ)	2002	CAN	
-	JEANNE LEHAIR ジャンヌ ルエール (ルクセンブルク)	1996	LUX	
-	EVA DANIELS エヴァ ダニエルズ (ルクセンブルク)	2001	LUX	
-	MIYU SAKAI 酒井 実有 (長野県競技力向上対策本部・まるいち/ 長野)	1999	JPN	
-	HEIDI JURÁNKOVÁ ハイディ ユランコヴァ (チェコ)	2002	CZE	
-	SARIKA NAKAYAMA 中山 彩理香 (アクサスホールディングス/ 東京)	2000	JPN	
-	KIRSTEN KASPER カーステン カスパー (アメリカ)	1991	USA	

※出場選手および選手の読み仮名は変更の場合があります
※最新の出場選手情報は次をご確認ください



Start lists

エリート女子

<https://events.triathlon.org/jp/2026-wtcs-yokohama/start-lists?program=677501>





Start lists Elite Men

エリート男子 スタートリスト

2026年4月18日現在
As of 18 April 2026

-	JACK WILLIS ジャック ウィリス (イギリス)	1997	GBR	
-	GENTA UCHIDA 内田 弦大 (CNC グループコスモネット / 滋賀)	1997	JPN	
-	TAKUMI HOJO 北條 巧 (NTT 東日本・NTT 西日本 / 東京)	1996	JPN	
-	KAZUSHI JOZUKA 定塚 利心 (流通経済大学・NTT 東日本・NTT 西日本)	2004	JPN	
-	REN SATO 佐藤 隼 (三井住友海上 / 東京)	1995	JPN	
-	MICHAŁ OLIWA ミハウ オリヴァ (ポーランド)	1997	POL	
-	IZAN EDO AGUILAR イサン エドアギラル (スペイン)	2005	ESP	
-	JOHN REED ジョン リード (アメリカ)	2001	USA	
-	DARR SMITH ダール スミス (アメリカ)	1998	USA	
-	MATHIS BEAULIEU マティス ボーリュウ (カナダ)	2004	CAN	
-	MORGAN PEARSON モーガン ピアソン (アメリカ)	1993	USA	
-	ALEX YEE アレックス イー (イギリス)	1998	GBR	
-	CHASE MCQUEEN チェイス マクイーン (アメリカ)	1998	USA	
-	MAX STAPLEY マックス スタップリー (イギリス)	1999	GBR	
-	HARRY LELEU ハリールレー (イギリス)	1996	GBR	
-	TJEBBE KAINDL チェベカインドル (オーストリア)	1999	AUT	
-	JONAS OSTERHOLT ヨナス オスターホルト (ドイツ)	2000	GER	
-	ARAM MICHELL PEÑAFLO MOYSEN アラム ミCHEル ペニャフロール モイセン (メキシコ)	1999	MEX	
-	ARNAUD MENGAL アルノー メンガル (ベルギー)	1997	BEL	
-	CHRIS ZIEHMER クリス ツィーマー (ドイツ)	2000	GER	
-	VALENTIN WERNZ バレンティン ベルンツ (ドイツ)	1995	GER	
-	TIM HELLWIG ティム ヘルヴィヒ (ドイツ)	1999	GER	
-	REESE VANNERSON リース ヴァナーソン (アメリカ)	2005	USA	
-	JAMES CORBETT ジェームズ コーベット (TRI)	2002	TRI	
-	VETLE BERGSVIK THORN ベトレ バリスビク トーン (ノルウェー)	1999	NOR	
-	HAYDEN WILDE ヘイデン ワイルド (ニュージーランド)	1997	NZL	
-	ZSOMBOR DÉVAY ジョンボル デヴァイ (ハンガリー)	2000	HUN	
-	MÁRTON KROPKÓ マルトン クロプコ (ハンガリー)	2005	HUN	
-	DIEGO MOYA ディエゴ モヤ (チリ)	1998	CHI	
-	LUKE WILLIAN ルーク ウィリアン (オーストラリア)	1996	AUS	

-	MATTHEW HAUSER マシュー ハウザー (オーストラリア)	1998	AUS	
-	BRANDON COPELAND ブランドン コープランド (オーストラリア)	1996	AUS	
-	MAX STUDER マックス シュトゥーダー (スイス)	1996	SUI	
-	MARTIN SOBEY マーティン ソービー (カナダ)	1996	CAN	
-	SEBASTIAN WERNERSEN セバスチャン ベルナーセン (ノルウェー)	2002	NOR	
-	DENIS KOLOBRODOV デニス コロブロドフ (個人中立選手)	2001	AIN	
-	GRIGORY ANTIPOV グリゴリー アンティポフ (個人中立選手)	1999	AIN	
-	KENJI NENER ニナー 賢治 (NTT 東日本・NTT 西日本 / 栃木)	1993	JPN	
-	MIGUEL HIDALGO ミゲル イダルゴ (ブラジル)	2000	BRA	
-	GREGOR PAYET グレゴール パイエ (ルクセンブルク)	1995	LUX	
-	AOBA YASUMATSU 安松 青葉 (三井住友海上 / 東京)	1997	JPN	
-	GJALT PANJER ヤルト パンジェル (オランダ)	2002	NED	
-	CHARLES PAQUET シャルル パケ (カナダ)	1997	CAN	
-	BRADLEY COURSE ブラッドリー コース (オーストラリア)	2004	AUS	
-	TAKUTO OSHIMA 大島 拓人 (流通経済大学)	2005	JPN	

※出場選手および選手の読み仮名は変更場合があります
※最新の出場選手情報は次をご確認ください



Start lists

エリート男子

<https://events.triathlon.org/2026-wtcs-yokohama/start-lists?program=677500>





レース観戦のあとは、 「横浜×夜景」 ナイトイベントのご紹介

YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN×EXPO 2027



花火が横浜の夜を彩ります。

日時	5月16日(土)19:00-19:05
打ち上げ場所	大さん橋

Fireworks will light up the night sky of Yokohama.

Time	16 MAY (SAT) 19:00-19:05
Launch Site	Osanbashi Pier

コスモクロック21特別演出 / Cosmo Clock 21 Special Display



みなとみらいのシンボルの1つ、コスモクロックが横浜大会仕様の特別演出を行います。

演出時間(予定)	19:05-21:20 (毎時05分、20分、35分、50分) ※
場所	よこはまコスモワールド

※5/9(土)~5/17(日)の期間、毎日演出

One of the symbols of Minato Mirai, Cosmo Clock 21 will feature a special WTCS-themed light display.

Show Times (Tentative)	19:05-21:20 (Every hour at 05, 20, 35 and 50) *
Location	Yokohama Cosmo World

*Held daily from May 9 (Sat) to May 17 (Sun)

More speed to move body and mind



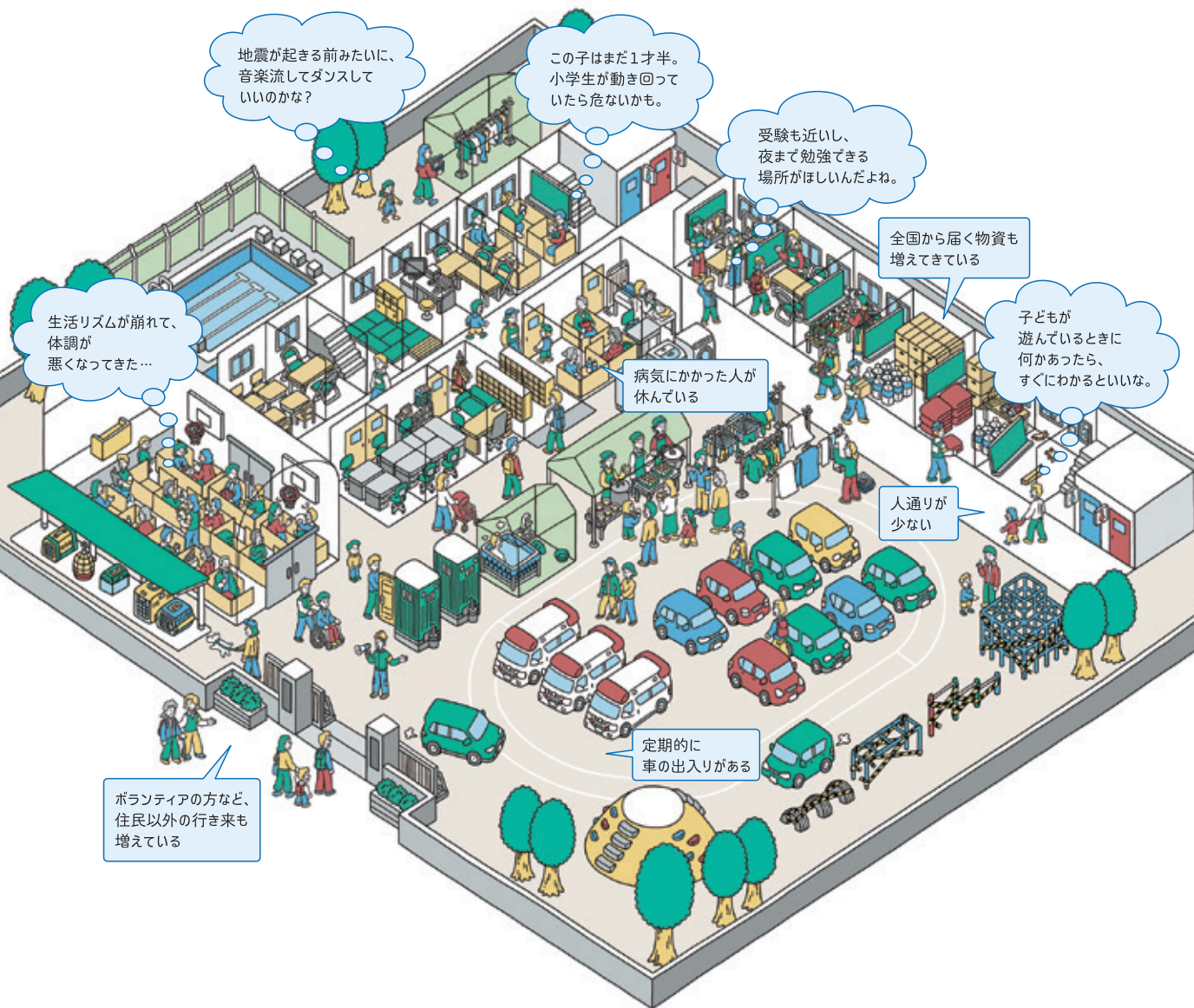
ともに、史上最速へ。
挑戦は私たちを進化させ、新たな可能性が広がる。

METASPEED RAY
METASPEED SKY TOKYO
METASPEED EDGE TOKYO


sound mind, sound body

問題

あなたは避難所で生活しています。
元気を失っている子どもたちの遊び場、どこにつくる？



あまり知られていないことですが、多くの場合、避難所を運営するのは被災者自身です。避難してきた人たちが、自分たちで協力しあい、課題に向き合わなければいけません。事実、今から30年前の阪神・淡路大震災では、避難者の方たちが自治組織をつくり、管理運営に携わったことで、徐々に生活ルールが決められていったそうです。

避難所にはさまざまな問題が起こります。忙しくしている大人たちに声をかけられず心か不安定になる子どもたちもいます。そもそも避難所として使う体育館のカギかどこにあるのかわからないことも。日頃から一人ひとり自分で考えることが、いざという時の行動につながります。被災時への想像力を高めること。周りの人への想像力を高めること。みなさんも、この機会にぜひ考えてみてください。

自分で考えることから、未来は始まる。

Life
is
Pure.

ಪುಷ್ಪ



WORLD
TRIATHLON
CHAMPIONSHIP
SERIES

YOKOHAMA

DAY 2

5.17 SUN

大会2日目



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



DAY2

大会2日目

5.17 SUN

07:15-

エイジグループパラ競技 Age group Race-Para

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



08:00-

スタンダードディスタンス競技 Age group Race-Standard distance

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



10:20-

リレー競技 Age group Race-Relay

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



11:10-

スプリント競技 Age group Race-Sprint

📍 山下公園特設会場 スタート&フィニッシュ
Yamashita Park Start & Finish



14:30-
15:30

エイジグループメダルセレモニー Age group Medal Ceremony

📍 山下公園特設会場 表彰ステージ
Yamashita Park Caremony Stage



09:00-
16:30

ハマトラFES Yokohama Triathlon Festival

📍 山下公園特設会場 (芝生広場)
Yamashita Park (Lawn Area)



Information



交通規制のお知らせ

会場およびコース一帯で交通規制を実施いたします。
ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

規制時間

5月17日(日) 7:00頃~14:00頃



Venue MAP

会場マップ(山下公園特設会場)

5/17 SUN

AGE GROUP



Course コース

- Swim Course スイム
- Bike Course バイク
- Run Course ラン

Legend 凡例

- 1 Family Lounge
ファミリーラウンジ
- 2 Yokohama Triathlon Festival
ハマトラFES会場
- 3 ECO Station
エコステーション
- 4 Spectator Area
観戦エリア
- 5 Wheelchair Accessible Spectator Area
車椅子観戦エリア
- 6 Grandstand
観戦スタンド
- 7 Information Booth
インフォメーションブース(選手/観戦者)
- 8 Comfort Service Area
コンフォートサービスエリア
- 9 Energy Recharge & Recovery Village
エネルギーチャージ&リカバリービレッジ
- 10 Star Jewelry Booth
スタージュエリーブース

- Restrooms
トイレ
- Pedestrian Crossing
歩行者横断路
- Accredited Personnel Only
関係者エリア
- LED Screen
大型ビジョン
- MEDICAL
救護所
- AID STATION
エイドステーション

山下ふ頭
Yamashita Pier



AGE PARA COURSE MAP

エイジパラコースマップ

PARA

5.17 SUN

START
7:15-
Para Triathlon

エイジパラトライアスロン競技スタート




Start & Finish: Yamashita Park
スタート & フィニッシュ: 山下公園

Course コース

-  Swim Course
スイム
-  Bike Course
バイク
-  Run Course TRI1
TRI1ラン
-  Run Course TRI2-6
TRI2-6ラン

Distances & Laps 距離・周回数

Sprint Distance: 25.75 km
スプリントディスタンス: 25.75 km

-  Swim 0.75 km (0.75 km × 1 Lap)
スイム 0.75 km (0.75 km × 1 周)
-  Bike 20 km (6.7 km × 3 Laps)
バイク 20 km (6.7 km × 3 周)
-  Run 5 km (5.0 km × 1 Lap)
ラン 5 km (5.0 km × 1 周)

Aid Station エイドステーション

-  Red Brick Warehouse
赤レンガ倉庫
-  Zou-no-hana Park
象の鼻パーク
-  Swim Area / Run Course
スイムエリア・ランコース
-  Finish
フィニッシュ

Medical メディカル

-  Finish
フィニッシュ救護所
-  Hikawa Maru Balcony
氷川丸バルコニー
-  Swim Area
スイムエリア
-  Yamashita Pier
山下ふ頭
-  Red Brick Warehouse
赤レンガ倉庫

交通規制のお知らせ



会場へのアクセス



START
スタート

FINISH
フィニッシュ

Transition
トランジションエリア

本牧A突堤
Honmoku A Jetty



AGE GROUP COURSE MAP

エイジグループコースマップ

SD・SP・RELAY

5.17 SUN

START

8:00-
Standard Distance




スタンダード競技スタート

11:10-
Sprint Distance

スプリント競技スタート




Start & Finish: Yamashita Park
スタート & フィニッシュ: 山下公園

Course コース




-  Swim Course スイム
-  Bike Course バイク
-  Run Course ラン

Distances & Laps 距離・周回数

Standard Distance: 51.5 km
スタンダードディスタンス: 51.5 km

-  Swim 1.5 km (0.75 km × 2 Laps)
スイム 1.5 km (0.75 km × 2 周)
-  Bike 40 km (6.7 km × 6 Laps)
バイク 40 km (6.7 km × 6 周)
-  Run 10 km (5.0 km × 2 Laps)
ラン 10 km (5.0 km × 2 周)

Sprint Distance: 25.75 km
スタンダードディスタンス: 25.75 km

-  Swim 0.75 km (0.75 km × 1 Lap)
スイム 0.75 km (0.75 km × 1 周)
-  Bike 20 km (6.7 km × 3 Laps)
バイク 20 km (6.7 km × 3 周)
-  Run 5 km (5.0 km × 1 Lap)
ラン 5 km (5.0 km × 1 周)

Aid Station エイドステーション

-  Red Brick Warehouse
赤レンガ倉庫
-  Zou-no-hana Park
象の鼻パーク
-  Swim Area・Run Course
スイムエリア・ランコース
-  Finish
フィニッシュ

Medical メディカル

-  Finish
フィニッシュ教護所
-  Hikawa Maru Balcony
氷川丸/バルコニー
-  Swim Area
スイムエリア
-  Yamashita Pier
山下ふ頭
-  Red Brick Warehouse
赤レンガ倉庫





Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナルチャンピオンシップシリーズ
2025年代別チャンピオン

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave

TRI

TRI 1-6

START

7:15-

Para

TRI1

11 小神野 愛祈

TRI2

21 安井 正文
22 新井 誠治

TRI3

31 多田 尚史
32 原田 修一
33 深尾 勇仁

TRI4

41 平出 優人

TRI5

51 日吉 時彦
52 稲上 聖真
53 土門 伸行
54 鐘味 信幸
55 落合 健太

TRI6

61 白江 淑浩
GUIDE 小野 好信
62 花牟禮 潔
GUIDE 色川 岳宏
63 竹内 真子
GUIDE 巖淵 知乃



Wave

1

M30-34

M35-39

START

8:00

1001 岸 宏暉
1002 望月 佐夢
1003 大谷 航也
1004 伊藤 大翔
1005 チュア 龍司
1006 高橋 颯太郎
1007 松尾 元嗣
1008 関 愛生
1009 本間 太希
1010 バトサイハンビルグン
1011 高木 太希
1012 マイルズ マシュー
1013 山本 康之祐
1014 Belov Artem
1015 川村 悠太
1016 岡北 慎司
1017 滝沢 凜
1018 江草 涉
1019 橋本 謙太郎
1020 土方 翔平
1021 光田 陸
1022 森 拓也
1023 河野 利元
1024 片山 雄大
1025 花山 頼生
1026 青木 大哉
1027 金田 大希
1028 Zakravsky Steven
1029 Oetzlinger Sebastian
1030 Hiatt Nicolas
1031 津川 雅樹
1032 久保 匠吾
1033 菊池 祐人
1034 照井 大貴
1035 福田 勇希
1036 JONES BRETT
1037 金井 昂
1038 島田 光平
1039 オルロフ バシリー
1040 岩永 和太
1041 安居 潤
1042 舟山 成太
1043 林 拓弥

1044 五十川 陸斗
1045 若菜 和彦
1046 山口 大貴
1047 竹木 凌太
1048 柴田 大雅
1049 中山 正光
1050 ヘンデン 真之介
1051 森 大幸
1052 上四元 優也
1053 赤尾 亮汰
1054 今村 健太郎
1055 勝田 晃平
1056 早崎 悠揮
1057 鳥丸 達郎
1058 峰岸 一樹
1059 宮澤 寿輝
1060 島田 祐希
1061 加藤 昂輔
1062 中内 翔一
1063 瀧口 暉己
1064 大平 裕介
1065 INOUE TOMOYA
1066 上條 孝二 アイザック
1067 雨乞 竜己
1068 小西 健悟
1069 逸見 勇貴
1070 安藤 亮一
1071 武笠 蒼平
1072 諏訪 博一
1073 林 貴大
1074 池添 敦
1075 麦谷 和宏
1076 山田 龍介
1077 鮫嶋 浩生
1078 津田 陽平
1079 安西 達哉
1080 深澤 溪
1081 芳澤 崇義
1082 竹内 海里
1083 米田 感人
1084 亀山 直人
1085 工藤 誠也
1086 松本 啓太

1087 鈴木 克英
1088 高原 翼
1089 増田 拓也
1090 榊原 佑基
1091 渡部 和馬
1092 鎌田 宣隆
1093 位田 雅俊
1094 前田 矩宏
1095 吉野 生久利
1096 越智 総一郎
1097 杉田 崇彰
1098 高田 朝輝
1099 山本 哲也
1100 大西 健太
1101 佐々木 悠季
1102 小西 孝和
1103 姫野 瞭介
1104 阿曾 翔太
1105 飯森 裕真
1106 大石 広貴
1107 長井 秀興
1108 庄司 祐太郎
1109 伊藤 太一
1110 夏目 悠矢
1111 角谷 将司
1112 榊原 慎也
1113 花豊 駿
1114 早川 敦士
1115 馬越 祥介
1116 小林 誠
1117 松原 恵
1118 菅野 亮太
1119 中西 俊平
1120 榊 祐毅
1121 吉澤 健太
1122 八木 翼
1123 岡田 敦
1124 城戸 暢
1125 大野 剛
1126 田村 仁志
1127 田中 慎也
1128 加藤 祐大
1129 下茂野 晃

1130 赤尾 遊一
1131 深澤 匡行
1132 永島 優作
1133 肥前 洋佑
1134 佐藤 憲
1135 榊原 雅史
1136 渡邊 仁
1137 奥平 竜司
1138 合田 武広
1139 奥田 勇
1140 田島 大資
1141 橋本 諭
1142 河合 剛
1143 己上 雄矢
1144 水野 陽平
1145 石原 誠
1146 新井 雄一
1147 飯塚 哲司
1148 深山 陽介
1149 藤本 翔
1150 岩田 竜馬
1151 渡邊 賢
1152 谷川 浩樹
1153 杉田 精司
1154 長谷川 大輔
1155 KOENIG KAIRAPHAEL
1156 佐藤 崇史
1157 宝井 良輔
1158 高木 大輔
1159 ドッボワシュヴァリエ ユーゴ
1160 那須 玄
1161 岡本 金也
1162 福田 康太郎
1163 川手 雄矢
1164 中尾 優太
1165 瀬端 康弘
1166 鈴木 啓
1167 浜根 悠輔
1168 山田 直輝
1169 阿部 英幸

Standard



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナル チャンピオンシップ シリーズ
2025年 代別 チャンピオン

2026年 4月 3日 現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave

2

M40-49

START

8:06

Standard

1201	小島 裕貴	1237	江本 祐介	1273	横田 翔平	1309	ローナン マグワイアー
1202	藤田 和志	1238	名古江 幸司	1274	垣田 俊輔	1310	矢田 圭吾
1203	金 里里	1239	寺田 昌由	1275	羽田野 雄一	1311	立松 俊洋
1204	土屋 航	1240	森近 彰吾	1276	石垣 祥次郎	1312	東 大作
1205	井本 悠樹	1241	山田 直明	1277	狹野 宏之	1313	Verdier Jerome
1206	原田 諭	1242	井上 恭伸	1278	杉本 学	1314	Lim Kyoungmin
1207	松永 隆明	1243	坪能 和宏	1279	田崎 慎平	1315	田中 悠祐
1208	園田 啓介	1244	下田 健吾	1280	福田 慎吾	1316	成田 宗隆
1209	小日山 喬	1245	金子 奏一朗	1281	織本 信吾	1317	中山 亮介
1210	水上 ヒロキ	1246	小島 康寛	1282	碓井 智寛	1318	小口 裕也
1211	木村 圭輝	1247	加藤 健太郎	1283	吉澤 高大	1319	浜田 美寿
1212	大沼 努	1248	ツェンダン パツェレンバト	1284	女池 俊介	1320	竹中 収
1213	伊藤 秀樹	1249	坂本 知丸	1285	野 達郎	1321	太田 憲
1214	鈴木 俊裕	1250	藤井 雄司	1286	藤野 慎治	1322	林 政一郎
1215	星川 健夫	1251	佐藤 弘二	1287	金原 匡利	1323	須藤 大輔
1216	白鳥 佑	1252	小川 崇	1288	梅田 裕也	1324	渡邊 祥平
1217	貝塚 稔	1253	黒田 雄介	1289	久保 将行	1325	片岡 桂太
1218	田代 修久	1254	米田 貴司	1290	松居 宏樹	1326	二神 真
1219	岩谷 陽太	1255	小山 洋明	1291	田中 遼平	1327	塚田 有司
1220	浅生 真	1256	鈴木 遼	1292	田淵 勇太	1328	小林 之維
1221	井原 康太	1257	小野 慎一郎	1293	河野 雅之	1329	柳堀 孝文
1222	小澤 拓実	1258	吉岡 良	1294	四軒家 省三	1330	亀井 健太
1223	森川 雅樹	1259	堀内 英仁	1295	田中 慶雅	1331	瀧澤 典史
1224	西上 昌樹	1260	柏崎 一誠	1296	相笠 隼人	1332	浜坂 亮太
1225	須賀 雄基	1261	手塚 拓身	1297	成澤 一茂	1333	野田 農
1226	岩畔 浩次	1262	水谷 光	1298	藤田 学	1334	矢野 森 義貴
1227	渡部 純一	1263	外山 明宏	1299	加藤 由将	1335	杉山 和矢
1228	山元 賢次郎	1264	鈴木 宏隆	1300	駒野 悠太	1336	村木 結一郎
1229	井上 雄樹	1265	田中 貴章	1301	藤田 浩平	1337	Chamberlin Eric
1230	桑名 洋	1266	甲斐 修平	1302	内田 裕	1338	豊島 裕
1231	山本 真嗣	1267	椎橋 和之	1303	本橋 良祐	1339	八木 純平
1232	市ノ川 隆久	1268	大田 健一郎	1304	新居 啓志	1340	Ratinaud Cedric
1233	城下 泰裕	1269	池畑 健太	1305	石川 健太郎	1341	川村 勇氣
1234	相原 建人	1270	山本 雄介	1306	河野 貴行	1342	相京 俊信
1235	岩田 寛紀	1271	富岡 稔	1307	風間 信宏	1343	矢野 裕幸
1236	脇田 聡志	1272	中島 丈博	1308	堀田 葉介		

Wave

3

M40-49

START

8:13-8:20

Standard

1401	前田 祐二郎	1437	三上 和芳	1473	櫻庭 健自	1509	丹羽 洋一
1402	森山 泰宏	1438	Vafadis Elias	1474	永野 雄久	1510	舘 洋光
1403	大杉 康司	1439	板井 徹也	1475	河野 栄治	1511	羽根田 一真
1404	吉村 直樹	1440	鯉江 篤宏	1476	小高 弘行	1512	大谷 正行
1405	関屋 広道	1441	三苫 真美	1477	松原 正知	1513	島村 明典
1406	池川 寿一	1442	須藤 大	1478	新海 涉	1514	小諸 信宏
1407	村地 達雄	1443	戸田 琢	1479	赤川 玄樹	1515	高橋 秀臣
1408	LEE YOUNGNAM	1444	斎藤 渉	1480	中江 俊博	1516	山崎 博之
1409	淺井 邦人	1445	石田 真啓	1481	畑地 慶三	1517	数田 直秀
1410	松本 正悟	1446	木原 幹雄	1482	永野 雅之	1518	榎本 晃一
1411	原田 英雄	1447	雨宮 豊	1483	濱田 悠介	1519	柳田 厚志
1412	寺島 直樹	1448	加藤 正友	1484	範 颯人	1520	松永 啓史
1413	黒田 和宏	1449	佐々木 太建	1485	寺戸 陽洋	1521	佐々木 裕平
1414	原 直義	1450	星野 光男	1486	山谷 健	1522	山本 恒夫
1415	夏目 敏之	1451	中村 洋平	1487	野呂 寿人	1523	後藤 健
1416	登坂 孝範	1452	藤川 大輔	1488	津田 尊弘	1524	山崎 哲男
1417	関根 健	1453	内海 貴之	1489	瀬戸 俊一	1525	中村 公信
1418	根本 亮治	1454	福山 彰	1490	加藤 義樹	1526	柳生 智之
1419	澁澤 喜人	1455	奈良 裕	1491	白木 昭光	1527	李 盛進
1420	遠藤 洋平	1456	青木 實史	1492	Durning Thomas F.	1528	井上 功之
1421	駒田 嘉之	1457	宮崎 智之	1493	McCormack Justin	1529	産賀 真
1422	原澤 慶太郎	1458	風間 智之	1494	鈴木 淳	1530	兵頭 貴志
1423	今江 健	1459	木塚 大悟	1495	佐藤 和幸	1531	溝河 洋
1424	赤間 正	1460	今村 誠	1496	小澤 和仁	1532	青野 力
1425	大倉 裕史	1461	鈴木 優	1497	石塚 大治	1533	鈴木 義和
1426	中村 達矢	1462	小野 寺 令	1498	水島 太郎	1534	鈴木 健一
1427	福岡 建志	1463	村木 亮介	1499	ONEAL GEORGE	1535	Evans Gareth
1428	川崎 圭太	1464	三崎 悟郎	1500	小口 崇紘	1536	跡部 明男
1429	魚津 悠介	1465	秋山 優	1501	近藤 慶和	1537	天野 研司
1430	西 理広	1466	阿部 拓也	1502	青木 一憲	1538	河村 玲
1431	向後 章夫	1467	大野 潤一郎	1503	浅野 井 宏之	1539	毛利 教生
1432	堀川 尚也	1468	篠原 大輔	1504	清水 紀孝	1540	Latham Daryl Lance
1433	冨田 裕基	1469	渡会 玄太	1505	金井 恭太郎	1541	菅野 大輔
1434	福島 知仁	1470	甘粕 努	1506	岸下 顕師	1542	顧 建強
1435	谷村 勝亮	1471	高橋 大輔	1507	河村 雄也	1543	有野 広一
1436	吉田 直樹	1472	阿久津 充智	1508	曾我 充弘	1544	松岡 岳大



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナルチャンピオンシップ シリーズ
2025年 代別チャンピオン

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave

4

M-19
M20-24
M25-29

START
9:05

Standard

2001 仙田 拓也
2002 杉山 泰賀
2003 濱田 翔太
2004 大原 壮太郎
2005 藤井 龍生
2006 川村 俊介
2007 山下 龍
2008 齋藤 智哉
2009 杉浦 巧真
2010 Kozelek Jakub
2011 伊藤 大河
2012 兼子 虎之介
2013 高木 俊輔
2014 渋谷 優成
2015 野妻 翔也
2016 vielzeuf Charles
2017 森 宏大

2018 篠原 孝尚
2019 加藤 涼太郎
2020 山田 侑翼
2021 外山 雅大
2022 松澤 恭佑
2023 井池 隆太
2024 秋山 竜也
2025 加茂 友太
2026 Raymundo Angel
2027 小川 創平
2028 森谷 龍之介
2029 WANG YUCHEN
2030 村田 篤郎
2031 中野 雄大
2032 橋本 悠輝
2033 野坂 俊介
2034 武藤 大和

2035 坂本 光生
2036 越前 雄斗
2037 高井 涼史
2038 生方 颯汰
2039 北原 裕士
2040 村井 浩人
2041 宮本 淳之介
2042 入内島 友貴
2043 壁谷 華太
2044 稲垣 大輔
2045 滝澤 健次
2046 加塩 柚樹
2047 松田 拓也
2048 大井 智仁
2049 竹内 寿拓
2050 佐々木 諒太郎
2051 安徳 壘

2052 辻本 幸平
2053 滑川 諒
2054 MO YU
2055 花畑 雄哉
2056 八代 大智
2057 荒井 大樹
2058 里形 慧
2059 服部 一希
2060 朝野 健
2061 塩田 偉大
2062 梅 世哲
2063 清水 賢
2064 鈴木 陸也
2065 小林 弘典
2066 Lukasiak Antoni

Wave

5

M55-59

START
9:11

Standard

2101 山崎 浩康
2102 加峰 裕昭
2103 大橋 雄二
2104 石井 啓礼
2105 池田 伸宏
2106 山根 啓
2107 平野 龍一
2108 武井 信之
2109 青木 英志郎
2110 八木 英道
2111 一条 厚
2112 山口 浩司
2113 原田 光
2114 田中 雄介
2115 川上 健
2116 加藤 洋介
2117 村瀬 邦明
2118 楠元 聡太
2119 高津 徹
2120 金 成太
2121 鈴木 伸典
2122 杭田 浩輔
2123 今井 雄一郎
2124 小高 乙矢
2125 杉山 英輝
2126 石橋 正樹
2127 中塚 備雄
2128 奈良 仁克
2129 麻生 幸男
2130 榎原 義人
2131 長谷部 篤司
2132 大橋 健太
2133 鈴木 恒二
2134 伊藤 多嘉彦
2135 戸塚 英邦
2136 柳田 智彦
2137 石井 周二
2138 長山 成行
2139 新田 博光
2140 西野谷 旅
2141 村本 全平
2142 伊藤 毅
2143 和田 直明
2144 信田 篤志
2145 海谷 博樹
2146 片岡 直人
2147 鎌田 淳
2148 乙津 義博
2149 河野 朋和

2150 シャオ ホンチー
2151 岸 重光
2152 越智 純一
2153 南澤 嘉栄
2154 坂本 昭博
2155 中野 浩
2156 齊藤 登
2157 荒木 芳友
2158 南淵 隆史
2159 百々 正人
2160 三木 剛
2161 吉富 常雄
2162 井口 武司
2163 佐仲 智和
2164 繁田 祐一
2165 安井 章
2166 佐藤 剛
2167 小川 直哉
2168 前田 正人
2169 小林 和典
2170 宮澤 茂宏
2171 田中 亮一
2172 秋元 真心
2173 中村 紀雄
2174 白熊 宏一
2175 大谷 剛
2176 風間 日左男
2177 平野 博明
2178 清水 晶
2179 白石 浩基
2180 小笠原 治
2181 中森 一喜
2182 柳澤 智行
2183 永田 英孝
2184 徳光 芳文
2185 大森 達也
2186 岡本 浩一郎
2187 堀内 雅生
2188 松岡 伸太
2189 嵯峨 泰介
2190 久富 雅史
2191 高橋 輝亮
2192 岡本 伸久
2193 須々木 昌朗
2194 大根田 崇
2195 新田 豪
2196 田原 春 互
2197 仲村 哲也
2198 兼子 進

2199 朝倉 茂行
2200 海保 直二
2201 松下 孝行
2202 常見 直明
2203 平塚 大善
2204 味岡 宏幸
2205 鈴木 篤志
2206 真弓 勝志
2207 渡部 慎哉
2208 徳田 博樹
2209 池田 徳郎
2210 内藤 秀治郎
2211 片岡 正人
2212 櫻井 博文
2213 山口 高男
2214 岡山 泰史
2215 Kuehnle Jochem
2216 中田 太治
2217 松田 哲
2218 服部 泰典
2219 石井 龍宏
2220 井上 宏一
2221 高橋 明博
2222 箱田 智則
2223 伊藤 丈浩
2224 佐藤 敦
2225 村松 高明
2226 片原 秀幸
2227 鈴木 宣雄
2228 東 孝一
2229 奥村 卓也
2230 高荒 聡
2231 佐藤 浩二
2232 小澤 茂之
2233 田中 敦
2234 佐藤 浩史
2235 舛見 仁
2236 堤 裕次郎
2237 真杉 公二
2238 内田 進
2239 川名 茂樹
2240 山崎 教雄
2241 大森 潤
2242 岡野 恵造
2243 Singer Ron
2244 世古 将幸
2245 渡邊 康介
2246 龜山 智之
2247 新藤 健司

2248 和山 正則
2249 越川 慎一
2250 阪本 卓
2251 石原 輝治
2252 木村 広治
2253 高木 裕二
2254 宇山 直史
2255 望月 秀直
2256 家住 英樹
2257 近藤 恭哉
2258 今井 謙一郎
2259 榎 貴志
2260 嵐 信明
2261 加藤 成章
2262 鉄田 義人
2263 山田 欣伯
2264 平松 直人
2265 伊藤 明広
2266 櫻井 真一
2267 青柳 雅一
2268 石神 公男
2269 加藤 岩大
2270 江藤 進
2271 高草 木 康史
2272 小岩 井 英樹
2273 上田 剛
2274 村上 啓二
2275 大竹 宏明
2276 大武 正幸
2277 大用 訓一
2278 本間 学
2279 由利 宏幸
2280 田之頭 宏明
2281 石上 秀一
2282 田村 晋一
2283 田中 総介
2284 三好 一郎
2285 平田 晃
2286 鈴木 英樹
2287 外園 博紀
2288 本間 勇一
2289 Yakushijin Tsutomu
2290 山田 隆広
2291 安沢 伸二
2292 高嶋 啓介
2293 横山 裕司



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナル チャンピオンシップ シリーズ
2025年 代別 チャンピオン

2026年 4月 3日 現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave

6

M60-64
M65-69
M70-74
M75-79

START

9:18-9:23

Standard

2301	小林 豊	2346	赤松 基	2391	ベスホーブルッフ ヒルス	2436	土田 順悦
2302	岩永 和巴	2347	鍵本 琢巴	2392	伊藤 文隆	2437	牧野 修
2303	早川 信悟	2348	高橋 清政	2393	加野 浩之	2438	佐々木 秀一
2304	高田 良幸	2349	井上 博之	2394	貝塚 理	2439	具志堅 勉
2305	田茂井 宏之	2350	斎藤 安弘	2395	築野 哲	2440	岡崎 好文
2306	安茂 義洋	2351	芝田 聡	2396	弓桁 哲久	2441	綿野 潔治
2307	大園 茂樹	2352	伊藤 道彦	2397	井上 圭二	2442	田前 正博
2308	Paquet JeanEric	2353	横溝 務	2398	市川 誠	2443	前田 紀幸
2309	綱川 佳邦	2354	山内 達也	2399	黒澤 亨	2444	藤田 徹
2310	真鍋 和哉	2355	大津 伸一	2400	松澤 隆	2445	高橋 克昭
2311	伊藤 雄介	2356	園田 栄太郎	2401	西山 由樹	2446	大島 昇
2312	藤野 隆太	2357	高橋 宏哲	2402	千田 茂雄	2447	市川 和彦
2313	中田 哲	2358	川島 正裕	2403	与謝野 孝浩	2448	堀 義裕
2314	谷口 博康	2359	伊藤 尚久	2404	工藤 哉	2449	藤田 修策
2315	梶原 真哉	2360	泉谷 泰彦	2405	小野寺 裕	2450	雨宮 伊作
2316	元吉 直樹	2361	安齋 純也	2406	花澤 義昭	2451	吉村 元明
2317	水越 英通	2362	Pechter Kenneth	2407	秋月 誠	2452	佐藤 基
2318	宮本 善章	2363	飯塚 茂	2408	棚橋 伸	2453	林 秀昭
2319	小川 浩二	2364	田村 和夫	2409	齋藤 博	2454	大塚 美智也
2320	DINESH BHATIA	2365	鈴木 慎一	2410	石黒 哲明	2455	原 正弘
2321	菊池 智明	2366	五藤 伸賢	2411	宮川 清	2456	数塚 耕二
2322	内田 英良	2367	日下部 朋久	2412	佐藤 正人	2457	瀬戸 馨
2323	井上 昭彦	2368	藤林 保信	2413	阿部 幸浩	2458	畠中 和広
2324	丹野 憲仁	2369	高橋 治	2414	新宮 瑞夫	2459	志村 祐男
2325	山本 慈朗	2370	沢田 秀二	2415	中込 隆	2460	矢田 秀昭
2326	小路 庸訓	2371	和田 実	2416	アラキ タケシ	2461	佐竹 彰
2327	谷口 徹也	2372	松本 幸三	2417	猪井 秀彦	2462	本吉 民男
2328	杉原 弘人	2373	海辺 信年	2418	小泉 比呂充	2463	小平 博
2329	福岡 純	2374	国枝 祐一	2419	伊藤 一弥	2464	松葉 桂二
2330	大北 高暢	2375	高筒 雅彦	2420	洲上 義之	2465	畑中 泰二
2331	佐々木 裕一	2376	洲田 嘉彦	2421	中島 資太	2466	kang joonhwan
2332	斉藤 親	2377	安居 之雅	2422	幸村 秀生	2467	福田 高之
2333	石橋 光明	2378	今村 洋文	2423	永井 好郎	2468	小宅 隼
2334	谷山 史仁	2379	山本 雅也	2424	益井 基	2469	沖村 政則
2335	中西 賢介	2380	平石 儀丈	2425	志治 克美	2470	平川 政治
2336	網干 夏近	2381	藤倉 充裕	2426	中根 賢司	2471	佐藤 周平
2337	国府 秀俊	2382	吉仲 篤広	2427	齋藤 賢孝	2472	小林 雅夫
2338	小倉 友啓	2383	北本 大	2428	大北 武志	2473	Steel Derek
2339	古田 幸生	2384	数本 雅幸	2429	村尾 昌彦	2474	松原 徹雄
2340	Lee Kangheng	2385	van der Vliet Peter	2430	小野 弘幸	2475	岡本 正夫
2341	鈴木 謙太	2386	本多 普佐志	2431	関屋 宏昭	2476	岩田 孝
2342	篠崎 公一	2387	柴田 哲生	2432	中村 明裕	2477	斉藤 信之
2343	大塚 義一	2388	石崎 雅人	2433	押屋 尚生		
2344	高橋 正也	2389	天野 一彦	2434	中林 毅		
2345	山 雄久	2390	河村 裕之	2435	宇田川 宗孝		

Wave

7

N50-54

START

10:05

Standard

3001	福田 修平	3030	松浦 裕幸	3059	曾我 匡	3088	張ヶ谷 真
3002	村田 悠治	3031	石橋 啓如	3060	中山 普義	3089	高山 文治
3003	山田 浩一郎	3032	江夏 志門	3061	平松 慎矢	3090	松下 泰男
3004	谷津 哲平	3033	羽岡 哲郎	3062	中村 太郎	3091	伊藤 勉
3005	川島 俊嗣	3034	佐藤 洋	3063	柳田 幸紀	3092	大崎 道雄
3006	可児 伸広	3035	柿沼 宏軌	3064	今野 拓哉	3093	高橋 孝典
3007	川西 大介	3036	渡邊 重人	3065	大澤 亮司	3094	岡 孝亮
3008	若穂 田 真之	3037	吉澤 英和	3066	山河 俊貴	3095	馬越 亨
3009	後藤 宜裕	3038	石山 哲郎	3067	漆山 敬人	3096	前川 正弘
3010	及川 浩次郎	3039	山本 延	3068	栗津 信一	3097	篠崎 真之
3011	酒本 亮	3040	川嶋 淳	3069	保井 保章	3098	中丸 隆一郎
3012	山崎 浩	3041	加藤 薫	3070	平澤 健市	3099	中出 雄太
3013	岡本 啓	3042	神山 賢一	3071	齋藤 弘海	3100	須崎 哲
3014	仲 信祐	3043	高橋 卓也	3072	大塚 貴生	3101	高佐 郁
3015	助川 智之	3044	原田 剛	3073	中村 朝之	3102	石川 智浩
3016	小島 直行	3045	河田 哲	3074	南 章行	3103	増田 幸太
3017	小野木 雅史	3046	吉原 充	3075	馬場 大輔	3104	大瀬戸 啓
3018	入間川 祐一	3047	安部 健一郎	3076	郷原 貴光	3105	大和田 英明
3019	久村 修	3048	山根 祐夫	3077	鈴木 孝	3106	竹之内 良郎
3020	古沢 元揮	3049	高野 浩二	3078	西垣内 裕治	3107	本田 茂
3021	柴田 裕二	3050	岡本 篤志	3079	天野 智由	3108	黒澤 洋介
3022	杉山 光	3051	服部 一樹	3080	川野辺 敏保	3109	千鶴 順二
3023	石原 智秀	3052	冬野 智之	3081	七字 良仁	3110	及部 智仁
3024	大橋 弘幸	3053	宮川 拓由	3082	田口 博基	3111	服部 大祐
3025	大山 利明	3054	大路 潔	3083	片岡 秀臣	3112	横田 剛
3026	渡辺 哲夫	3055	山崎 満広	3084	山田 大人	3113	木村 琢磨
3027	渡邊 文隆	3056	岡田 洋平	3085	村木 拓磨		
3028	葛西 祐宏	3057	田代 茂樹	3086	伊藤 哲雄		
3029	ABSOU OLIVIER	3058	鶴谷 周平	3087	横山 功		



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナルチャンピオンシップシリーズ
2025年代別チャンピオン



最新情報

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026

Wave

8

N50-54

START
10:10

Standard

3201 呉 健為	3230 小久保 進	3259 庵原 一水	3288 才野 博士
3202 岩佐 明彦	3231 芹田 章博	3260 小林 司	3289 松浦 将志
3203 早川 明伸	3232 真城 壮司	3261 加茂前 佳男	3290 大塚 重治
3204 佐々木 洋	3233 及川 真樹	3262 若林 宏幸	3291 大塚 輝久
3205 関口 篤史	3234 佐野 力也	3263 石塚 英樹	3292 竹内 淳
3206 古田 周平	3235 植松 公彦	3264 伊藤 剣太	3293 島内 武史
3207 笠木 泰範	3236 成塚 朋也	3265 中山 健司	3294 林田 拓史
3208 國廣 総一郎	3237 前原 健太郎	3266 大村 幸儀	3295 峰岸 純一
3209 川島 徳高	3238 前田 綱紀	3267 後藤 義嗣	3296 静 文太郎
3210 保延 恒	3239 田中 和幸	3268 高橋 鯉一	3297 太田 宗男
3211 鈴木 正毅	3240 桃井 大樹	3269 森崎 龍二	3298 米山 正樹
3212 堀部 弘之	3241 野木 洋平	3270 三石 浩之	3299 松井 仁
3213 中野 正紀	3242 坂田 雅昭	3271 三浦 崇	3300 和久 尚史
3214 上林 洋二	3243 高橋 哲郎	3272 渡辺 淳也	3301 伊藤 直紀
3215 馬淵 龍馬	3244 住友 一	3273 松崎 暁	3302 田中 慎一
3216 郷 靖人	3245 奥村 宏	3274 長尾 敏晴	3303 矢口 栄司
3217 高宮 健仁	3246 伊藤 暢昭	3275 藤原 毅	3304 ラドレック フレデリック
3218 早川 大介	3247 久保 伸英	3276 行川 賢一郎	3305 河原 保生
3219 佐藤 圭峰	3248 綿貫 敦文	3277 柳澤 英敏	3306 伊藤 直紀
3220 樽垣 知宏	3249 田中 徹	3278 中村 崇	3307 BOUTARD Martin
3221 宮本 茂	3250 西川 迅	3279 平野 将洋	3308 Dissinger Eric
3222 林 荘一	3251 稲垣 慎治	3280 眞澤 暢宏	3309 大崎 真
3223 古澤 新也	3252 大串 豊	3281 井田 茂人	3310 大庭 亮介
3224 日高 洋一	3253 阿部 忠順	3282 疋田 浩気	3311 伊藤 知行
3225 辻本 哲也	3254 望月 英明	3283 中川 倫夫	3312 金子 満生
3226 榎本 勇治	3255 長辻 肇	3284 谷古宇 毅	3313 大橋 暁
3227 笠井 登武	3256 平子 健介	3285 羽場 茂	
3228 豊田 尚司	3257 北澤 和也	3286 加藤 学	
3229 室 智文	3258 松橋 亨	3287 菊地 英豪	

Wave

9

F40-

START
10:15

Standard

3401 佐々木 唯	3426 佐藤 咲子	3451 篠原 三陽	3476 八木 真澄
3402 中村 美穂	3427 朝倉 ミナ子	3452 石野 恵子	3477 新田 泰子
3403 高 莉莉	3428 滝本 訓子	3453 尾崎 理恵	3478 太田 陽子
3404 宮本 夕起子	3429 仲澤 絵美	3454 黒河内 千鶴	3479 小嶋 美和子
3405 宮本 絵理	3430 吉岡 希巴江	3455 田宮 明子	3480 松本 多賀子
3406 阿部 宏美	3431 霞田 レイ子	3456 佐々木 祐美	3481 徳田 孝枝
3407 岩城 美奈子	3432 杉谷 由香里	3457 大河原 美貴	3482 谷川 真由子
3408 櫻井 広美	3433 新谷 望恵	3458 新倉 寛子	3483 野口 恵子
3409 中瀬 裕絵	3434 俵 ルミ子	3459 藤野 真由美	3484 井野口 伸子
3410 若井 杏奈	3435 打越 三紀恵	3460 上地 サリ	3485 矢田 ヒトミ
3411 鈴木 紗希子	3436 南 志麻子	3461 浦野 万里子	3486 菊池 美奈
3412 嶋崎 美沙子	3437 澤 真紀	3462 細川 和歌子	3487 今井 浩子
3413 山本 美穂	3438 湯浅 佳子	3463 斉藤 有紀子	3488 秋月 玲子
3414 須賀 由紀子	3439 小村 由香	3464 鎌田 綾子	3489 水野 美津子
3415 藤井 麻莉	3440 北吉 舞	3465 藤田 千華	3490 片田 知子
3416 保住 典子	3441 工藤 訓子	3466 鈴木 敦子	3491 藤井 真由美
3417 加瀬 恵美	3442 新倉 綾	3467 加藤 知子	3492 高坂 裕子
3418 山崎 裕子	3443 高橋 明日香	3468 大塚 友乃	3493 鈴木 エリ香
3419 辻 麻記	3444 近藤 ユリカ	3469 吉田 千枝	3494 平澤 孝子
3420 本田 真奈美	3445 松本 華奈	3470 大貫 千春	3495 井上 恵子
3421 中村 香織	3446 大谷 暁生	3471 山本 真紀恵	3496 佐々木 幸子
3422 永宮 友子	3447 池谷 史子	3472 小嶋 シノブ	3497 青木 ミドリ
3423 笹岡 早苗	3448 本澤 実央	3473 萩原 文子	3498 高橋 アキ子
3424 金澤 理恵	3449 嶋田 朋子	3474 鈴木 香	
3425 鎌田 良子	3450 濱野 カオリ	3475 竹井 亜紀子	

Wave

10

F-39

START
10:20-10:23

Standard

3501 岩佐 結菜	3511 藤坂 侑実	3521 田中 美帆	3531 前田 琴
3502 島崎 菜央	3512 為貝 結	3522 毛利 佳那	3532 安藤 智実
3503 米澤 佳那子	3513 石田 志穂里	3523 ジョンソンデビス リサ	3533 秋山 恵美
3504 松本 愛未	3514 奥田 結香	3524 中村 祥代	3534 森本 明日香
3505 長藤 宏美	3515 齋藤 ハルカ	3525 吉本 舞	3535 茂呂 涼
3506 谷 真芳樟	3516 田中 未菜美	3526 三井 菜美	3536 内田 美里
3507 鏑野 友莉夏	3517 荒木 沙夜乃	3527 奥平 美咲	3537 飯田 桃子
3508 須藤 梓	3518 前田 若菜	3528 星野 詩葉	3538 宮原 千明
3509 室伏 絵里加	3519 立野 結女	3529 影山 曉華	
3510 市園 真瑚	3520 Stifel Indigo	3530 桑山 桂	



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト

エイジグループ ナショナルチャンピオンシップシリーズ
2025年代別チャンピオン

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave

10

RELAY

START

10:20-10:23

リレー女子

3601 Team SUZU	山下 千春	高橋 侑子	起田 麻衣子
3602 Hermestar	丹 美枝子	角 仁美	鮎澤 亜希子
3603 IRON JCY	中村 順子	青木 智恵子	濱野 裕明子
3604 心拍 190 ギャル	中村 真結	佐藤 一葉	市川 典子
3605 3CATS	東口 紬	渡辺 佑紀	森川 風花

リレー混合

3701 Mercer2425	尾作 采音	尾中 友磨	池田 拓真
3702 マサマサマーサー	諸橋 峰雄	諸橋 峰雄	酒井 陽菜
3703 MAGO-4	野坂 剛史	野坂 洋平	野坂 衣香
3704 青トラ 30 代謳歌支隊	岡田 真由子	渡辺 聡	浅野 肇
3705 TRIPCYCLE 横須賀チーム S	廣瀬 陽子	篠原 洋平	山本 航輝
3706 チーム青トラ★マイペース	西川 美ゆき	吉野 克哉	北條 茂樹
3707 秘密のトライアスロンクラブ	野本 真理	小松澤 浩康	星川 浩
3708 チーム N&Y	渋谷 嘉	渋谷 嘉	渋谷 菜穂子
3709 porta nuova	小関 友子	桑川 亮	小関 友子
3710 SUNNY FISH 横浜	鈴木 麻美	野島 大輔	森下 健
3711 peach	厚見 由紀子	百瀬 信吾	武田 紗由巳
3712 三菱電機リレーひさびさ挑戦チーム	小川 琢磨	山下 賢仁	保延 仁美
3713 TRIP CYCLE +	角田 有希	古山 清人	押田 絵梨香
3714 サウルスちいかわファミリア	木村 綾愛	西村 知也	佐藤 怜
3715 青かったチーム☆	稲田 和徳	大塚 邦幸	須藤 友子
3716 P4P ルーキーズ	藤原 陽一	河合 勇樹	野口 寛子
3717 P4P キング	山岡 義正	今 佑華	佐藤 真也
3718 SOL Yokohama Prime	渡辺 富美	松本 重範	庄司 貢一郎

リレー男子

3801 マシマシマシュー	竹内 航	渋谷 優翔	田中 隼太郎
3802 SC Triathlon	大野 達也	堀内 壮太	馬場 崇
3803 GO ! 田村 154	宇佐美 博一	服部 徳晃	早崎 康行
3804 GO ! 田村 172	佐藤 健史	鶴飼 浩	藤川 智宏
3805 SAURUS YOKOHAMA	中山 蒼	中山 満晴	千葉 羽成生
3806 Team Top3	加々美 裕人	古川 由貴	遠藤 慈
3807 子育て落ち着いたら本気出す	山下 勇真	山口 峻介	戸塚 正明
3808 bio72	今城 靖志	岸本 有之	渡辺 徹
3809 山田会	山田 宏一	山下 陽裕	寺澤 光介
3810 Rough Diamond	新堂 悟	金山 俊昌	本郷 秀博
3811 チーム MIZUHA	近藤 圭輔	氷室 太郎	山根 哲哉
3812 P4P レジェンド	木本 宇宙	伊勢 浩平	早野 陽人
3813 チームサウルスドリーム	大石 一博	長尾 勝矢	田井 浩気
3814 Dark horse 64	武笠 憲司	平山 雄司	佐野 幸伸

Standard





Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズ
2025年代別チャンピオン

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026



最新情報

Wave
11

Female

START
11:10

Sprint

101	寺崎 千波	115	石川 美貴子	129	佐藤 葉子	143	綱川 さえ美
102	高橋 ひなの	116	大野 香織	130	羽田 紀子	144	芳野 尚子
103	松本 和海	117	立川 千晴	131	森本 奈々	145	石井 なおみ
104	林 優希	118	直下 典子	132	下方 純代	146	矢内 明子
105	村田 佳央瑠	119	藤田 麻友子	133	江夏 直子	147	森 悦子
106	高橋 夏帆	120	谷津 麻耶	134	西平 里恵	148	SUK MIKYOUNG
107	木田 喜愛	121	Zainal Abidin Dushyanti	135	水戸 香麻合	149	小林 由佳子
108	inoue risa	122	波多野 幸子	136	宮野 真樹	150	神 泰子
109	BERNALDEZ DAWN	123	中山 里奈	137	石田 葉子	151	林 廣子
110	孫崎 虹奈	124	新井 美幸	138	新井田 由理	152	井川 俊子
111	松本 綾乃	125	原田 あい	139	脇 真由美	153	Kara Hobby
112	寺田 有紀	126	長坂 裕美子	140	篠原 知美		
113	磯部 郷美	127	久保田 紀子	141	渡辺 広美		
114	河田 綾恵	128	岩原 恵理香	142	松本 貴子		

Wave
11

Relay

START
11:10

Sprint

リレー混合							
301	TeamMIURAHyperFamily	🏊	三浦 喜明	🏊	三浦 喜明	🏊	三浦 弘江
302	チームひよこ	🏊	石居 真希子	🏊	小野 隆也	🏊	山田 浩司
303	TEAM LUNA	🏊	鈴木 光恵	🏊	原田 雄太郎	🏊	石田 雅彦
304	ヴィータスタイル	🏊	目次 玲子	🏊	阿部 正美	🏊	目次 孝
305	チームあおちゃん	🏊	佐藤 みち代	🏊	和田 敦	🏊	安藤 正高
306	BIKE&HIKE	🏊	沖津 剛	🏊	竹内 正昭	🏊	竹内 知子

リレー男子							
401	チームみえこ	🏊	高橋 冬伊	🏊	澁谷 晃太	🏊	小田切 駿
402	チームマニユージャ	🏊	内田 諒哉	🏊	斯波 直之	🏊	内田 諒哉
403	ソウルブラザーズ	🏊	野口 耕司郎	🏊	羽鳥 浩	🏊	佐野 文一

Wave
12

M55-59
M60-69
M70-79
M80-89

START
11:12

Sprint

501	佐藤 慎祐	529	藤田 裕行	565	持丸 知成	593	加藤 正都
502	丸 晃弘	530	原 英二	566	大坪 隆	594	阿部 功
503	高木 博和	531	宇山 憲児	567	吉岡 辰夫	595	塚本 英博
504	三田村 達也	532	三井 昌彦	568	粕谷 政則	596	高坂 浩
505	齋藤 修	533	松本 克之	569	岡田 成隆	597	前田 洋志
506	渡辺 哲	534	中野 伸一	570	Jones Richard	598	Kuga-Pannen Hartmut
507	栗原 誠仁	535	米川 敦	571	森 弘志	599	富田 一郎
508	プロコロフ ヴァチスラブ	536	三津山 久好	572	鈴木 基則	600	児玉 行雄
509	大橋 賢誠	537	山本 統久	573	上田 弘道	601	阿部 利彦
510	田島 康成	538	木村 文郎	574	刈込 光晴	611	谷田 賢二
511	倉岡 幸博	539	新堀 隆章	575	小森谷 功	612	内田 貴之
512	出口 雄二	540	三本 雅樹	576	古石 浩	613	森本 正法
513	汲田 和也	541	佐藤 智	577	高橋 修	614	塩田 和之
514	柏原 繁	542	松山 文人	578	長岡 正明	615	倉島 勝治
515	前田 秀敏	551	前田 秀明	579	駒井 浩	616	昌子 一郎
516	村田 茂	552	齊藤 将志	580	山口 孝	617	前田 治男
517	小西 俊一郎	553	山下 秀幸	581	永瀬 龍洋	618	藤城 康裕
518	福原 則夫	554	徳永 裕典	582	BRYDEN STEPHEN	619	伊佐 尚
519	小澤 賢	555	森田 充	583	平田 泰久	620	佐々木 誠
520	兼田 讓司	556	野村 忠宏	584	金子 英一	621	川村 隆一
521	高橋 玄	557	杉澤 正也	585	宮北 智昭	622	和田 雅幸
522	八木 淳	558	原 弘	586	山崎 高嗣	623	大橋 徹
523	永井 克明	559	高木 敏夫	587	西田 真人	631	三浦 猛雄
524	坂本 俊一郎	560	西村 昭俊	588	飯盛 豊	632	峰田 正隆
525	藤江 俊彦	561	境 広志	589	藤井 章		
526	林 直孝	562	芳野 照久	590	関口 修一		
527	岡部 稔	563	石原 学	591	山田 朗		
528	浅沼 哲雄	564	葉山 秀彦	592	大橋 慶太		



Start lists

Age Group

エイジグループ スタートリスト



エイジグループ ナショナルチャンピオンシップ シリーズ
2025年 代別チャンピオン



最新情報

2026年4月3日現在 / As of 3 April 2026

Wave
13

M40-49
M50-54

START

11:15-11:17

Sprint

701 足立 誠
702 鈴木 広志
703 橋本 貴幸
704 谷口 知広
705 武藤 寛樹
706 黒岩 稔
707 Insausti Moran Francisco Javier
708 佐々木 克幸
709 **大野 雄一朗**
710 菱田 直樹
711 福山 豊
712 竹下 昌完
713 森 祐介
714 不藤 潤
715 丹沢 茂樹
716 有馬 大蔵
717 江原 祐介
718 山中 貞治

719 土田 実
720 石井 敦
721 稲野 純平
722 Kucera Jan
723 中嶋 出
724 木村 俊威
725 河原 勇一
726 植村 啓
727 水口 直樹
728 宮田 規好
729 中野 悟
730 川野 武紀
731 星谷 雄太
732 明智 利治
733 倉山 智春
734 小林 直仁
735 永松 聡一郎
736 神田 三智弘

737 永野 貴裕
738 池田 伸吾
801 小倉 慎太郎
802 山内 博雄
803 大森 雄介
804 緒方 薫平
805 田代 賢二郎
806 山口 俊輔
807 呂 玉杰
808 小野田 幸紀
809 沼田 貴俊
810 永田 仁
811 藤原 豊
812 中里 圭一
813 川浪 康範
814 政田 智
815 桑野 真一
816 古川 亨

817 近藤 希望
818 トーブランドン
819 松本 剛
820 柳沼 孝治
821 飯島 隆介
822 渡邊 和也
823 田崎 裕史
824 増田 貴史
825 山元 正樹
826 生井 和平
827 山本 英永
828 各務 正敏
829 福元 テツロー
830 藤村 幸彦
831 藤野 貴之
832 大原 隆司
833 吉田 一郎
834 松下 大介

Wave
14

M-19
M20-29
M30-39

START

11:19-11:21

Sprint

901 ABSOUS CLEMENT
902 渡邊 祐吾
903 泉田 秀太郎
904 片桐 正翔
905 Funayama Seita
911 徳永 明日希
912 白井 一弘
913 武田 空我
914 竹永 怜生
915 南方 政伸
916 堀野 愛斗
917 石橋 圭介
918 カヤノ ダビヒロユキ
919 村上 裕哉
920 稲葉 真希

921 綿 駿介
922 宮本 剛志
923 山本 直輝
924 佐渡友 大輝
925 滝沢 友之介
926 山本 康平
927 伊藤 彰真
928 谷口 麦
929 村枝 雅史
930 津田 嵐士
931 望月 睦生
932 柴田 大輔
933 鈴木 彩大
934 野間 勇輝
935 若根 太志郎

936 宮地 俊輔
941 小林 樹
942 今井 啓太
943 中島 駿介
944 角田 徳明
945 金子 文也
946 岩田 直之
947 石田 国宏
948 鈴木 啓介
949 築野 晃
950 渡辺 昂
951 江畑 俊行
952 佐藤 聖樹
953 三上 康光
954 森 勝繁

955 横山 賢吾
956 中野 新
957 志水 康範
958 **妹尾 元氣**
959 高鍋 彰文
960 有富 弘朗
961 木塚 俊太郎
962 徳竹 忠義
963 金原 周平
964 山崎 朗
965 大野 裕貴
966 宇佐見 昌則
967 柴田 拓行



DAY2 エイジグループ 主なイベント・選手サービス

エネルギーチャージ&リカバリーヴィレッジ

フィニッシュ後の選手の心と身体のリカバリーを目的として、今年も(エネルギーチャージ&リカバリーヴィレッジ)を開村します。また、選手だけでなく家族や仲間とともに健闘を称え、憩いの場としてご活用ください。

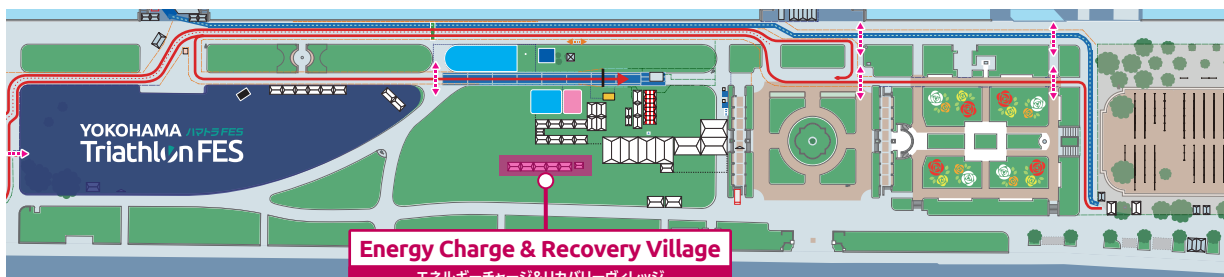
日時	5月17日(日) 8:00~16:00
配付物 (予定)	<ul style="list-style-type: none">① オリジナルジュエリー(提供:スタージュエリー) ※女性完走者限定② 不織布バッグ(提供:GREEN×EXPO 2027)③ いろはす・アクエリアス(提供:コカ・コーラ)④ バナナ⑤ カレーパン・マドレーヌ(提供:ポンパドウル)⑥ 南部もぐり(提供:岩手県洋野町)⑦ アミノバイタル <p>※配付物は当日までに変更となることがございます。また、提供数量には限りがあります。予めご承知おきください。</p>

Energy Charge & Recovery Village

To support both the physical and mental recovery of athletes after the finish, we are pleased to once again open the Energy Charge & Recovery Village this year.

This space is not only for athletes, but also for family members and friends to come together, celebrate each other's achievements, and enjoy a moment of relaxation.

Time	May 17 (Sun) 08:00-16:00
Items to be Distributed (Planned)	<ul style="list-style-type: none">① Original Jewelry (Provided by Star Jewelry) female finishers only② Non-woven bag (Provided by GREEN×EXPO 2027)③ I LOHAS / Aquarius (Provided by Coca-Cola)④ Banana⑤ Curry bread / Madeleine (Provided by Pompadour)⑥ Nanbu Moguri (Provided by Hirono Town, Iwate)⑦ Amino Vital <p>* Please note that the above items are subject to change without prior notice. All items are available in limited quantities and will be distributed while supplies last.</p>



DAY2 エイジグループ 主なイベント・選手サービス

コンフォートサービス **エントリー時の事前申し込み制**

大会をより楽しく快適に過ごせるサービス。

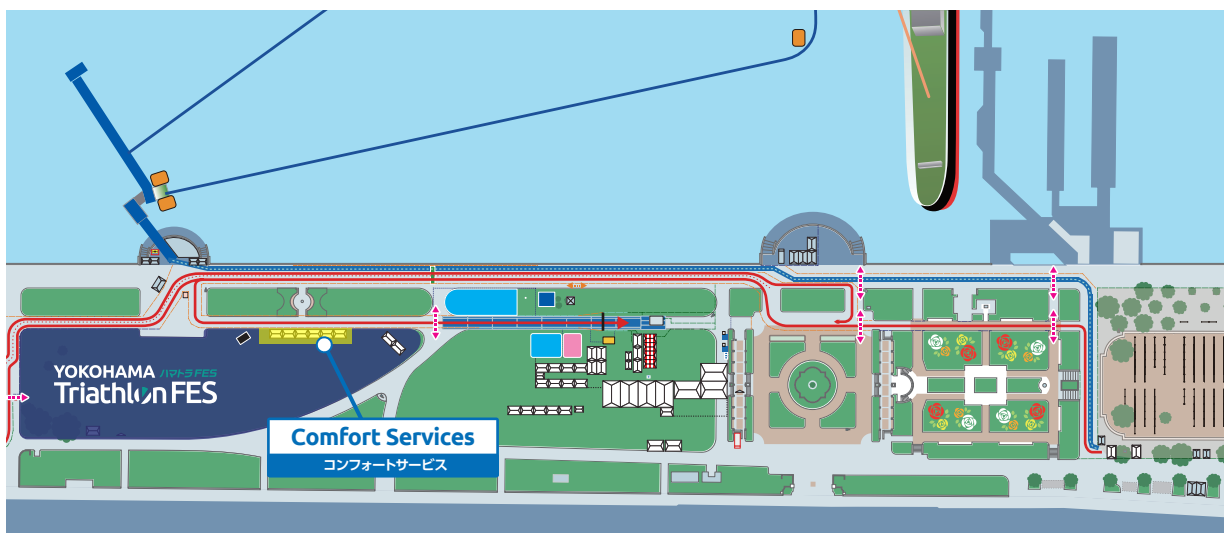
応援する家族や仲間の方の拠点としてもお使いいただけます。

オープン時間	5月17日(日) 6:00-17:00頃 ※選手により利用可能時間が異なります。 ※選手1人につき高校生以上の同伴者2名まで入場可(中学生以下は人数制限なし)
サービス内容	キッズスペース、授乳・おむつ替えスペース、専用応援エリア、フード(ザ・ワーフハウス山下公園ケータリング)、ドリンク(いろはす、アクエリアス等)、専用受付・荷物預かり・更衣室、専属スタッフによるバイクメンテナンス・マッサージ、スマートフォン充電サービス、プロカメラマン撮影によるレース中写真のプレゼント、エリート選手仕様バイクラック、専用レースナンバー

Comfort Services **Required at Entry**

A service designed to help you enjoy the event more comfortably. It can also be used as a base for family members and friends who come to support you.

Opening Hours	17 MAY(SUN) 6:00-17:00 *Hours may vary depending on the athlete's race schedule. *Each athlete may be accompanied by up to two guests (high school age or older). No limit for guests of junior high school age or younger.
Services	Kids' area, nursing and diaper-changing facilities, dedicated cheering area, catering services (The Wharf House Yamashita Park), beverages (I LOHAS, Aquarius, etc.), exclusive reception, baggage storage and changing rooms, bike maintenance and massage by professional staff, smartphone charging service, complimentary race photos by professional photographers, elite athlete-style bike racks, and dedicated race bibs.



ハマトラフェス Yokohama Triathlon Festival

2026年の『Yokohama Triathlon Festival(ハマトラFES)』は、山下公園内で開催されます。

象の鼻パークで実施した昨年のハマトラFESには、2日間で延べ69,000人の皆さまにご来場いただき、熱気あふれる会場となりました。

今年も、さらにパワーアップして、大会に参加するだけでなく、観戦される方や観光で横浜に来られた方にも楽しめる工夫が盛りだくさんとなっています。

また、地球環境にやさしいハマトラFESを目指し、大会とあわせて、引き続きSDGsの取組を推進します。

The 2026 Yokohama Triathlon Festival (Hama-Tora FES) will be held at Yamashita Park.

Last year's festival, which took place at Zou-no-Hana Park, welcomed a total of 69,000 visitors over two days, creating an exciting and vibrant atmosphere.

This year, the event will be even more enhanced, offering not only participants but also spectators and tourists visiting Yokohama a wide variety of ways to enjoy the experience.

In addition, we will continue to promote SDGs initiatives alongside the event, aiming to create an environmentally friendly Hama-Tora FES.

YOKOHAMA ハマトラFES
Triathlon FES



詳細は、大会Webサイト
よりご確認ください。

Please check
the event website
for details.

概要 / Overview

日時 5月16日(土) 9:00-17:00
5月17日(日) 9:00-16:30

※雨天決行

Date & Time May 16 (Sat) 9:00-17:00
May 17 (Sun) 9:00-16:30

会場 山下公園内会場
Venue Yamashita Park

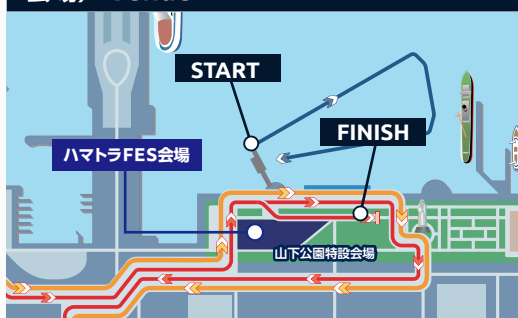
内容

- ・物販・PRブース等の出展、飲食出展、キッチンカー
- ・協賛パートナー・横浜市・地元団体等による出展
- ・エイジ選手向け参加記念品(Tシャツ・大会グッズ・協賛パートナー販促品等)の配付 等

Event Details

- ・Exhibition booths including merchandise and PR booths, food vendors, and kitchen cars
- ・Booths by sponsoring partners, the City of Yokohama, and local organizations
- ・Distribution of participation souvenirs for age-group athletes (T-shirts, event goods, sponsor promotional items) etc.

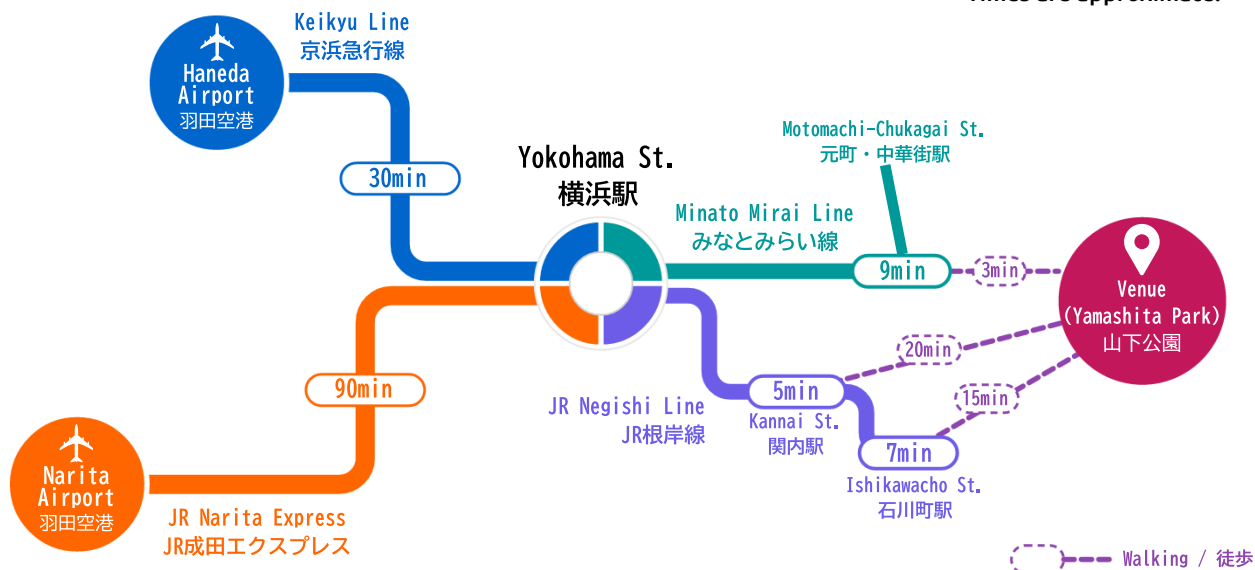
会場 / Venue



アクセス

Access

所要時間は目安です。
Times are approximate.



- 電車
- ・みなとみらい線元町・中華街駅出口「4」徒歩3分・JR石川町駅中華街口徒歩15分
- バス
- ・JR桜木町駅前より、本牧車庫行他「8、11、58、148系統」は「中華街入口」で下車徒歩3分

- Train
- ・3-minute walk from Exit 4 of Motomachi-Chukagai Station on the Minatomirai Line
 - ・15-minute walk from the Chinatown Exit of JR Ishikawacho Station

- Bus
- ・From JR Sakuragicho Station: Take routes 8, 11, 58, or 148 bound for Honmoku Garage. Get off at “Chukagai-iriguchi” and walk 3 minutes.





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2026



OPEN
YOKOHAMA



NEW
LEAF
CROSSOVER EV



Kitamura.

3-126 MOTOMACHI



Re
Acrylic

再生100%アクリル素材の
サステナブルジュエリー

2015年大会より、オリジナルジュエリーの
提供を通じて本大会を応援しています。

— スタージュエリーは80周年を迎えました —

STAR JEWELRY



人に感動を、時代と世代を超える価値を。

購入 売却 賃貸 リフォーム 注文住宅 開発・分譲事業 投資 不動産管理

お住まいに関するご相談はリストグループにおまかせください

 List Group

リスト株式会社 リストインターナショナルリアルティ株式会社 リストアセットマネジメント株式会社 リストデベロップメント株式会社 リストホームズ株式会社 リストプロパティーズ株式会社

人と街、企業と企業、国内と海外をつなぐ、不動産のスペシャリスト。



コーポレートサイト



お住まい・不動産情報

「でんき」の「せんい」で
世界を変える。

PIECLEX



ピエクレックス
ブランドアンバサダー
武井壮さん

フィニッシャーのゴールを、
未来につなぐ一枚に。

ピエクレックスは、
2026世界トライアスロン横浜大会の
フィニッシャータオルを提供しています。
人にも地球にもやさしい“電気の繊維”のタオルが、
挑戦した選手を包み込みます。



フィニッシャータオルデザイン

動くたびに、生まれるチカラ。日々の挑戦をピエクレックスとともに。

特徴1 植物由来の「電気の繊維」使用

「電気の繊維」ピエクレックスとは、村田製作所の圧電技術「でんき」と、帝人フロンティアの合成繊維技術「せんい」の融合によって生まれた新素材です。人の動きにより繊維が動くと微弱な電気を発生させる圧電性を持ち、この特性を活かした抗菌効果[※]を備えています。

[※] 当社独自の評価試験により、素材特性として確認しています。使用環境や条件により効果は異なります。

特徴2 「P-FACTS」対応のサステナブル設計

本製品は、使用後に回収・堆肥化が可能な循環インフラ「P-FACTS(ピーファクト: PIECLEX Fabrics Composting Technology Solution)」に対応しています。使い古した製品は、廃棄せずに資源として回収いたしますので、お近くのP-FACTS専用回収BOXへお持ちください。トライアスロンのように持続可能な未来を目指す姿勢を、ものづくりにも反映しています。

ピエクレックス
コーポレートサイトはこちら



ピエクレックス公式 楽天EC サイトにて
20%OFFクーポン配布中!



PIECLEX
A Murata Company

これからももっと、 私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。